

# 平成 21 年度 天白区区政運営方針 取組実績

## ◇基本目標◇

いつまでも住み続けたいくなる天白区を目指します。

### ～はじめに～

平成 21 年 5 月に、地域の課題などを踏まえて、区政を推進する上で平成 21 年度中に重点的に進める必要がある事業・取組や目標を明らかにした、区政運営方針を取りまとめ、区民の皆様にお約束しました。それぞれの事業・取組で区民の皆様のご理解とご協力を得ながら協働で取り組んだ結果、多くの事業・取組で一定の成果をあげることができました。この取組実績は、区政運営方針に掲げた 110 の事業・取組について、その目標の達成状況や次年度に向けた課題を整理することにより、平成 22 年度の区政運営方針に掲げた 94 の事業・取組に活かすことを目的として取りまとめたものです。今年度も、区民の皆様と協働で、いつまでも住み続けたいくなる天白区を目指して、努力してまいります。

平成 22 年 7 月

## ◇基本姿勢◇

- 区民の皆様の自主的、自立的な活動を支援し、区民の皆様とともに、愛着の持てる天白区をつくりまします。
- 区民の皆様が、安心、安全で快適に暮らすことができるまちづくりをします。
- 大きな耳を持ち、区民の皆様の声をお聞きし、区政に反映させるように努めます。
- 透明性の高い、公正・公平な運営に努めます。

### □各事業・取組の成果と目標の達成状況

基本目標の達成のため、4 つの基本姿勢のもと、5 つの施策の柱・110 の事業・取組を進めました。

- 施策 1 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり ----- P1
- 施策 2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり ----- P15
- 施策 3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり ----- P28
- 施策 4 にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり ----- P37
- 施策 5 親しまれ、信頼される区役所づくり ----- P50

### □ 自主的・主体的な区政運営にかかわる予算 (平成 21 年度執行状況)

----- P64

## 達成状況の自己評価と評価の基準

平成 21 年5月にお示した 110 の事業・取組に対する目標の平成 22 年 3 月末時点の達成状況を 5 段階で評価しました。

評価 A	評価 B	評価 C	評価 D	評価 E
目標を大きく上回る成果が上がった	目標を上回る成果が上がった	目標どおりの成果が上がった	目標を下回る成果に留まった	目標を大きく下回る成果に留まった
0 個	13 個	83 個	14 個	0 個

## 運営方針取組実績の見方

平成 21 年度当初の取組計画	平成 21 年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成 22 年度に向けて
1↓ 避難所リーダー養成講座の充実（総務課	社会福祉協議会）		<b>評価 C</b>
□第 3 期までの修了者と第 4 期生を対象にしたフォローアップ講座の実施や、区主催の防災訓練等への参加を通して、リーダー相互の交流を促すとともに、情報の共有化を図ります。	□平成 18 年度から 5 力年計画で実施してきた講座が第 4 期目に入り、第 1 期から第 3 期までの実施内容との整合性を図りながら、さらに充実した講座となるようにします。	□フォローアップ講座（慶応大学准教授監修による防災ゲームの実施）も参加人数は少なめでしたが、活発な意見交換ができました。本年度講座の受講生の学習意欲は非常に高く、例年以上に充実した講座となりました。	□最終年次の避難所リーダー養成講座の実施（4 か年の反省点を踏まえつつ、基本的には例年どおりのメニューで実施）

□各事業・取組の成果と目標の達成状況

施策1 安心・安全で快適に暮らせるまちづくり

(1) 防 災

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
1 避難所リーダー養成講座の充実（総務課・社会福祉協議会）			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 第3期までの修了者と第4期生を対象にしたフォローアップ講座の実施や、区主催の防災訓練等への参加を通して、リーダー相互の交流を促すとともに、情報の共有化を図ります。</li> <li>□ 受講生の満足度の向上を図るとともに、修了生が講座で学んだ知識や経験を地域に還元できるよう、地域防災組織等における講座修了者の活動を支援します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 平成18年度から5カ年計画で実施してきた講座が第4期目に入り、第1期から第3期までの実施内容との整合性を図りながら、さらに充実した講座となるようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ フォローアップ講座（慶応大学准教授監修による防災ゲームの実施）も参加人数は少なめでしたが、活発な意見交換ができました。本年度講座の受講生の学習意欲は非常に高く、例年以上に充実した講座となりました。</li> <li>□ 受講生の満足度86%（アンケートより）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 最終年次の避難所リーダー養成講座の実施（4か年の反省点を踏まえつつ、基本的には例年どおりのメニューで実施）</li> <li>□ 再来年度以降のフォローアップのあり方の検討（集合研修、総合水防訓練・防災訓練における役割付与など）</li> </ul>
2 災害対策本部天白区本部立ち上げマニュアルの充実（総務課）			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 防災関係のNGOやボランティア団体の協力を得て作成した「天白区災害対策本部職員初動時行動マニュアル」に基づき、職員の参集訓練等を実施します。</li> <li>□ 災害救助地区本部（学区本部）と避難所の立ち上げの支援策について検討し、区本部と地区本部の立ち上げに係る連携訓練を総合防災訓練等の機会を捉えて実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 具体的な取組を通してマニュアルの問題点等を検証し、完成度を高めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ マニュアルを作成し、作成協力者にフィードバックし、更に改良を加えました。</li> <li>□ 総合水防訓練・防災訓練等において、担当学区と連携し、災害救助地区本部の立ち上げ訓練を実施しました。</li> <li>□ ボランティア団体との協働による図上訓練を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 総合防災訓練（大規模訓練）の機会を捉えて、これまでにない試みとして、全職員の参集訓練の実施を検討します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
3 「助け合いの仕組みづくり」(共助)への支援 (総務課・天白消防署)			<b>評価D</b>
<input type="checkbox"/> 区長始め管理職員等が、学区主催の会議等に出向き、助け合いの仕組みづくりの意義等について説明し、ご意見を伺うミーティングを実施することで、地域における仕組みづくりを支援します。	<input type="checkbox"/> 既に助け合いの仕組みづくり採用に向けて動き始めている地域については、最終段階である訓練実施段階まで到達できるように支援するとともに、全ての学区において機運の醸成を図ります。	<input type="checkbox"/> 自主防災訓練などの機会を捉えて、「助け合いの仕組みづくり」についての説明を積極的に行いました。	<input type="checkbox"/> 災害対策用に学区住民の名簿を学区連協等に提供するタイミングを捉えて、全学区に対して改めて仕組みづくりの推進を天白消防署とともに働きかけます。
4 総合防災訓練の改善 (総務課・天白消防署・天白土木事務所・天白環境事業所等)			<b>評価D</b>
<input type="checkbox"/> 名古屋市地域防災計画(災害応急対策)に規定する医療救護体制を補完する区内の救護体制について、区医師会とも協議し、総合防災訓練にも訓練メニューとして取り入れることを目指します。	<input type="checkbox"/> 発災直後を想定した実践的な訓練とするため、開催学区住民の皆さんや防災関係公所(署)と十分に調整し、見学型から参加型への改善を推進します。	<input type="checkbox"/> 区医師会に協力を要請するには至らなかったが、総合防災訓練開催学区内に所在する特別養護老人ホームの協力により、訓練に看護師を派遣してもらい、医療救護の訓練を行いました。	<input type="checkbox"/> 平成22年度の総合防災訓練は大規模訓練の指定を受けており、区医師会との連携について再度、検討します。
5 局地的豪雨に対する備えの充実 (総務課・天白消防署・天白土木事務所・天白環境事業所等)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 避難情報の発令基準が不明確な「内水氾濫」(堤防で守られた内側にある排水路などが溢れること)について、経験則やハザードマップに基づく内水氾濫の危険箇所を絞ったパトロールや、付近にお住まいの方との協定による情報提供制度の確立により、早期発見に努め、効果的な広報ができる仕組みを構築します。	<input type="checkbox"/> 防災関係公所(署)によるパトロール活動の充実や、区民の皆様からの通報などにより災害対策市本部の指令よりも早く危険な状態を認知できるよう努めます。	<input type="checkbox"/> 伊勢湾台風の再来と言われた台風18号の接近時に危険箇所を絞ったパトロールを実施し、区内の内水氾濫の危険性をリアルタイムで把握することができました。	<input type="checkbox"/> パトロールや広報実施のタイミングなど、区役所の対応は概ねうまくいったが、関係公所との連携は十分ではなかったため、再度、明確な申し合わせを行います。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
6 市民参画による治水（まちづくり推進室）			評価B
<p>□ 地域住民の生活環境の整備改善と住民福祉の向上を図るため、各学区から選出された代議員で構成する「天白区を住みよくする会」に設置した「天白川・植田川水系治水検討委員会」が関係行政機関から、現況や計画の聴取、意見交換等を行う活動を支援します。</p>	<p>□ 地域住民の意思を天白川・植田川の治水に反映するため、引き続き関係機関との連携・調整に努めます。</p>	<p>□ 3月9日、天白川治水検討委員会を開催し、愛知県から天白川改修計画にかかる説明を受けるとともに住民説明会で使用するジオラマ(模型)について愛知県当局に要望しました。</p> <p>□ 地域住民の意思を天白川・植田川の治水に反映するため、円滑な議論ができるよう関係機関との連携・調整に努めました。</p>	<p>□ 天白川の改修工事は早くて平成23年度からはじまり、約6年から8年程度かかる予定です。改修が区民の理解のもと円滑に進むよう、関係機関からきめ細やかな情報提供がされ、かつ、改修に区民の皆様の要望が反映できるようパイプ役を果たしていきま</p>
7 発災時における「自助」の啓発活動（総務課）			評価D
<p>□ 「自助」については、木造住宅の耐震診断や耐震改修、室内の家具固定、非常持ち出し品や災害用備蓄品の常備、家族会議の開催などについて、様々な機会を捉えて啓発に努めます。特に、耐震診断・耐震改修については、住宅都市局の担当課の協力を得て、学区の会議等で説明する時間をいただくなど、積極的な広報に努めます。</p> <p>□ 地域における「共助」の輪を広げるため、「助け合いの仕組みづくり(再掲)」への支援を行うほか、「てんぱく防災だより」を年3回発行し、自主防災訓練始めとする地域での防災活動に関する情報等を発信します。</p>	<p>□ 発災時における「自助」「共助」という心構えの重要性について、ご理解していただき、災害に強いまちづくりの推進に努めます。</p>	<p>□ 総合防災訓練や各学区主催の防災訓練の機会などに、「自助」の重要性の啓発に努めました。</p>	<p>□ 「自助」の観点で最も重要な室内家具の固定について、防災ボランティア団体との協働による普及活動を検討します。</p>

取組内容	平成21年度末の目標	主な取組実績 目標の達成状況	次年度に向けた課題
8 防災安心まちづくり運動事業の推進（天白消防署）			評価B
<input type="checkbox"/> 防災安心まちづくり専門部会を運営し、防災安心まちづくり運動、強化推進学区事業を実施します。  <input type="checkbox"/> 自主防災組織を育成します。  <input type="checkbox"/> 放火防止パトロールを強化します。  <input type="checkbox"/> 防災講習を充実します。	<input type="checkbox"/> 学区や町内会単位の自主防災組織の訓練を企画・実施します。  <input type="checkbox"/> 防火・防災情報を提供します。  <input type="checkbox"/> 家庭でできる震災対策を推進します。  <input type="checkbox"/> 住宅防火対策を推進します。  <input type="checkbox"/> 高齢者に対する防火防災活動を行います。  <input type="checkbox"/> 基礎力の育成、リーダーの養成、災害発生に備えた実践的訓練を実施します。  <input type="checkbox"/> 連続放火に対する緊急対応放火防止パトロールをサポートします。  <input type="checkbox"/> 「くらしの防災セミナー」を実施し、防災リーダーを養成します。	（評価B） <input type="checkbox"/> 17学区及び6町内会の自主防災組織の訓練を実施しました。 （評価C） <input type="checkbox"/> 防災訓練、講習会において情報提供しました。 （評価B） <input type="checkbox"/> 家具等の転倒落下防止を促進しました。 （評価B） <input type="checkbox"/> 住宅用火災警報器の設置普及を推進しました。（設置率天白区85.9%） （評価B） <input type="checkbox"/> 高齢者世帯等防災指導を実施しました。（1,704世帯）  （評価B） <input type="checkbox"/> 消防団員を中心にリーダーの育成及び災害時要援護者の避難訓練を実施しました。  （評価B） <input type="checkbox"/> 放火防止モデル地区のパトロールの支援をしました。（山根学区、相生学区）  <input type="checkbox"/> 八事霊園内における連続放火パトロールを実施しました。  （評価B） <input type="checkbox"/> 「くらしの防災セミナー」を3回開催し、34名の防災リーダーを養成しました。	<input type="checkbox"/> 学区や町内会単位の自主防災組織の訓練を支援します。  <input type="checkbox"/> 防火・防災情報を提供します。  <input type="checkbox"/> 家庭でできる震災対策を推進します。  <input type="checkbox"/> 高齢者に対する防火防災活動を行います。  <input type="checkbox"/> 防災リーダーの知識、技能の向上を図ります。  <input type="checkbox"/> 地区の特異性を考慮したパトロール活動を支援します。  <input type="checkbox"/> 「くらしの防災セミナー」を実施し、防災リーダーを養成します。

## (2) 防 犯

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
9 地域防犯活動（青色防犯パトロール）（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 新学区（植田東）に青色回転灯を取り付けた車両（青パト車）が配備できるよう支援を進めるとともに、学区以外の協力者について情報収集を行います。	<input type="checkbox"/> 犯罪のないまちづくりをめざし、より効果的な防犯パトロールを行なうため、学区及び区役所に青パト車の配備を進め、地域の防犯パトロール活動の一層の定着を目指します。  <input type="checkbox"/> 平成20年度末で新学区（植田東）を除く区内全学区（16学区）及び区役所公用車で計41台の青パト車が配備されています。	<input type="checkbox"/> 新学区の植田東学区にも車両を配備しました。  <input type="checkbox"/> 区内で計45台の青パト車による地域防犯パトロールを実施しました。	<input type="checkbox"/> 地域の自主的防犯活動が効果的に実施されるよう支援します。
10 新聞販売店等との協働による地域防犯活動（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 地域防犯活動により、安全パトロールの強化と不審者情報を地域へ提供し防犯意識を高めます。また、他の事業者について協力に向けた情報収集を行います。	<input type="checkbox"/> 新聞配達網等を利用した地域安全パトロール及び児童の見守り活動により、安全をサポートし、一層の地域の防犯パトロール活動の充実を目指します。	<input type="checkbox"/> 中日新聞販売店との協働により、自動車・バイク・自転車による防犯活動を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、新販売店等との協働による地域防犯活動を実施します。

取組内容	平成21年度末の目標	主な取組実績 目標の達成状況	次年度に向けた課題
11 「てんぱくこども110番の店」の委嘱（まちづくり推進室・天白警察署）			評価D
<input type="checkbox"/> 商店街振興組合天白支部、区内郵便局の協力で「てんぱくこども110番の店」ののぼり旗を74店舗について設置しています。  <input type="checkbox"/> のぼり旗の維持管理や更新を随時行い、地域において認識定着を進めるとともに、小中学校校長会を通じて、児童・生徒への周知も図ります。また、他の事業者についても情報収集を行います。	<input type="checkbox"/> 具体的な取組を通して、「てんぱくこども110番の店」の認知度を高め、地域の防犯力の一層の向上を目指します。	<input type="checkbox"/> 商店街振興組合天白支部62店舗、区内郵便局12局 計74箇所を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、「てんぱくこども110番の店」による地域防犯活動を実施します。
12 地域学生による防犯ボランティアとの連携（まちづくり推進室・天白警察署）			評価C
<input type="checkbox"/> 名城大学ボランティア協議会に東海学園大学、名古屋女子大学が参加して、地域住民と連携した児童の見守りや地域防犯活動を実施します。また合同パトロール隊を月1回程度開催する予定です。さらに、他大学にも取り組みの呼びかけを行います。	<input type="checkbox"/> 地域学生の防犯ボランティアにより、学生と地域住民の相互理解や一層の協働意識の醸成を図り、地域防犯の大きな力となるように支援します。	<input type="checkbox"/> 名城大学ボランティア協議会による地域安全パトロールを実施しました。  <input type="checkbox"/> 名城大学、名古屋女子大学、東海学園大学による合同パトロールを実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、地域学生の防犯ボランティアによる地域防犯活動を支援します。



平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
13 ダブルオー作戦の実施（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 生活安全市民運動の期間に全学区の青パト車が集結し、地域・区役所・警察が協力して一斉に地域パトロールを実施します。	<input type="checkbox"/> 各学区における青パト車による防犯活動のさらに一層の活性化を図り、特に犯罪の増加する年末における地域の犯罪抑止効果を高めます。	<input type="checkbox"/> 交通安全・生活安全総決起大会（12月10日） 青パト出発式実施（12月18日）	<input type="checkbox"/> ステッカーを取り付けた公用車による公務中における防犯パトロールを実施します。また、関係機関等に働きかけ、ステッカーを取り付けた自動車を増やす取り組みを行います。
14 区役所公用車による防犯活動の推進（まちづくり推進室）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> ステッカーを取り付けた公用車（25台）による公務中における防犯パトロールを実施します。また、関係機関等に働きかけ、ステッカーを取り付けた自動車を増やす取り組みを行います。	<input type="checkbox"/> 職員が公務出張時にあわせて防犯啓発を行うことにより、地域の犯罪抑止効果を高める。また、関係機関等との協働により、さらに一層の防犯パトロールの充実を図り、防犯活動を推進します。	<input type="checkbox"/> 区役所公用車（青パト車）による防犯パトロールを毎週実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き犯罪多発地域に重点を置き、効果的なパトロールを実施します。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
15 犯罪発生情報等の発信（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 毎週、警察署からの犯罪発生状況について各学区に周知し、コミュニティセンター等にも掲示します。 さらに、商店街等にも犯罪発生状況の入手について案内し、地域での犯罪状況の周知を進めます。	<input type="checkbox"/> 具体的な取組を通して地域・家庭での防犯意識の高揚を図ります。	<input type="checkbox"/> 区内の犯罪発生情報を学区定例会の場で案内し、コミセン等に掲示しています。	<input type="checkbox"/> 引き続き効果的な情報発信に努めます。
16 「てんぱく安心・安全ニュース」の発刊（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 各学区が主体的に取り組んでいる防犯を始めとした交通安全・青少年健全育成などの安心・安全に関する取り組みを紹介する「てんぱく安心・安全ニュース」を年2回発刊し、地域における活動の一層の活性化を目指します。	<input type="checkbox"/> 安心・安全に関する情報交換の場をつくることにより、活動を一層推進します。	<input type="checkbox"/> 「てんぱく安心・安全ニュース」を2回（10月、3月）発行しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き効果的な情報発信に努めます。
17 非行防止モデル地区推進協議会による少年非行防止活動の推進（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 県警本部から指定を受けた少年非行防止モデル地区において、街頭補導活動や広報啓発活動などを通じて少年の非行を防止し、健全な育成を図る活動を推進します。今年度はモデル事業の2か年目となります。	<input type="checkbox"/> 地域、学校、PTA等の協力により毎月1回パトロールを実施します。	<input type="checkbox"/> 少年非行防止モデル地区において活動を実施しました	<input type="checkbox"/> 次年度実施予定はありません。

### (3) 交通安全

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
18 ゼロの日街頭広報活動（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 主要交差点において原則として10日・20日・30日の毎月3回、学区・交通関係団体・警察・区役所が協働で交通安全活動を実施します。  <input type="checkbox"/> あわせて区公用車にて巡回広報活動も実施します。	<input type="checkbox"/> 具体的な取組を通して、交通安全意識の高揚を図り、交通事故件数の減少を目指します。	<input type="checkbox"/> 交通死亡事故死ゼロの日に街頭指導・広報を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き実施します。
19 交通安全キャンペーンの実施（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 春・夏・秋・年末の交通安全市民運動期間にキャンペーンを実施します。それぞれの期間ごとに高齢者を始めとした交通弱者への注意喚起、運転者に飲酒運転禁止やシートベルト着用など重点項目を決めて、重大事故の発生の防止に向けた啓発を行います。	<input type="checkbox"/> 具体的な取組を通じて、交通事故の減少並びに死亡事故ゼロを目指します。	<input type="checkbox"/> 春・夏・秋・年末の交通安全市民運動期間にキャンペーンを実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き効果的なキャンペーンを実施します。  <input type="checkbox"/> 高齢者を始めとした交通弱者を対象とした取り組みを実施します。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
20 交通安全ヒヤリ・ハット地図の作成（まちづくり推進室）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 交通指導員・通達員等からの情報を基に区内の通学路を中心に交差点等における危険・注意箇所を各学区ごとにまとめた交通安全ヒヤリ・ハット地図の更新を行います。ヒヤリ・ハット地図は新入学児童に配布するとともに、地域にもお知らせします。さらにホームページ上で情報提供していきます。	<input type="checkbox"/> 交通安全ヒヤリ・ハット地図の更新にあたっては多角的な視点による意見を参考にするとともに、交通事故の減少に役立てるため、情報提供の機会を増やすようにします。	<input type="checkbox"/> 交通指導員より、区内17小学校の新入学児童に配布しました。  <input type="checkbox"/> 高齢者向け地図を2学区において作成しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き児童への配布を実施します。  <input type="checkbox"/> 高齢者向け地図の未作成学区(5学区)の整備に努めます。
21 自転車における交通安全啓発（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 交通安全教室の開催及びあらゆる機会を通じた啓発の実施を通じて、特に小・中学生、高齢者に対して自転車の交通安全の啓発を進めます。	<input type="checkbox"/> 自転車による交通事故の減少に向けた啓発の一層の推進を行います。	<input type="checkbox"/> 区内小学校において自転車の安全利用教室を実施しました。  <input type="checkbox"/> 交通少年団を対象に交通安全教室を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き効果的な安全教室を実施します。
22 交通安全総決起大会の開催（まちづくり推進室・天白警察署）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 年末・年始の交通事故防止を呼びかけるとともに、新たに防犯活動の取り組みも呼びかけることを目的として「交通安全・生活安全総決起大会」を12月に開催します。	<input type="checkbox"/> 「交通安全・生活安全総決起大会」により、特に年末・年始の交通事故防止及び犯罪ゼロの取り組みを強化するとともに、家庭・職場・地域における意識の高揚に努めます。	<input type="checkbox"/> 12月10日に「交通安全総決起大会」を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き実施します。

## (4) 生活環境

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
23 食の安心・安全（保健所生活環境課）			<b>評価C</b>
<p>□ 最新の食品衛生情報を食品業者への監視指導時やホームページ、広報なごや等の媒体を通じて広く提供します。また、食の安心・安全対策について、区民や事業者との情報・意見交換を積極的に行います。</p>	<p>□ 飲食店等の監視指導や区民への適切な情報提供により区内の食中毒発生「0」を目指します。</p> <p>□ 輸入食品の農薬等の違反に対し、迅速に措置して区民の食卓に上らないようにします。</p> <p>□ 区内の食品事業者への情報提供により、期限等の表示違反「0」を目指します。</p>	<p>□ 【事業者講習会】7回、合計135名 【ニューファミリーセミナー】12回、合計187名 【走る食品衛生教室】6回、合計117名 【バザー模擬店衛生指導】4回、合計407名 【その他消費者対象講習会】5回、合計506名</p> <p>□ 食品業者、消費者への広報活動を実施したが、ノロウイルス食中毒事件発生した。食品業者への食品衛生知識の周知徹底が必要です。</p>	<p>□ 平成21年5月14日飲食店営業(弁当屋)にてノロウイルス食中毒事件が発生したため、発生件数を「0」とする取り組みを強化します。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
24 天白区ペットのマナー良くし隊（ペットの飼い方のマナー向上啓発事業）（保健所生活環境課）			評価B
<p>□ モデル学区を選び、犬の散歩が多い薄暮時間帯に、揃いのベストを着用して、啓発グッズを配付しながら啓発パトロールを行います。</p> <p>□ 飼猫を含めたペットの飼い方のマナー向上を啓発します。</p>	<p>□ 新たに2学区でパトロール事業を実施します。</p>	<p>□ パトロール事業2回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・7/29(8名(内3名保健所職員):対象者30名))平針学区</li> <li>・8/5(13名(内4名保健所職員:対象者50名))植田学区</li> </ul> <p>飼犬、飼猫の飼い方マナー向上キャンペーン事業1回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・11/22(7名(内1名保健所職員:対象者300名))平針南学区</li> </ul> <p>ノラ猫苦情相談会1回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2/20(7名(内2名保健所職員:対象者10名)平針南学区</li> </ul> <p>□ パトロール事業及び飼犬、飼猫の飼い方マナー向上キャンペーン事業の他動物愛護団体と協働してノラ猫苦情相談会を開催しました。</p>	<p>□ パトロール事業及び飼犬、飼猫の飼い方マナー向上キャンペーン事業は継続実施するとともに、ノラ猫苦情対策を動物愛護団体と協働して事業展開します。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
25 町を美しくする運動の推進（まちづくり推進室・環境事業所・土木事務所）			評価C
<input type="checkbox"/> 地域における町を美しくする運動を支援するため、地域一斉清掃、空地をきれいにする運動、屋外広告物キャンペーン、花いっぱい運動、環境デーにおけるクリーンキャンペーンなどを地域との協働により推進します。  <input type="checkbox"/> ウエルカムなごや・クリーンアップ運動（職員による区役所・官公署周辺の清掃活動）を原則として毎月25日に実施します。	<input type="checkbox"/> 具体的な取り組みを通じて、地域一斉清掃、空地をきれいにする運動、屋外広告物キャンペーン、花いっぱい運動など地域における町を美しくする各種の運動を支援し、美化、緑化、ごみ減量意識の普及、啓発に努めます。	<input type="checkbox"/> 地域一斉清掃、クリーンキャンペーン、空地をきれいにする運動、屋外広告物をなくす運動、花いっぱい運動を実施しました。  <input type="checkbox"/> ウエルカムなごや・クリーンアップ運動を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き効果的な運動を実施します。
26 不法投棄の防止（環境事業所）			評価B
<input type="checkbox"/> 不法投棄防止パトロール（昼間・夜間）を実施します。  <input type="checkbox"/> 地域と協働して、不法投棄しにくい環境を作ります。  <input type="checkbox"/> 不法投棄者が判明した場合は、撤去指示等を行い、悪質な場合は警察に通報します。  <input type="checkbox"/> 家電販売店の協力を得て、家電リサイクル製品の処分方法を啓発します。	<input type="checkbox"/> 不法投棄監視箇所を改善して、2箇所減少させます。	<input type="checkbox"/> 不法投棄監視箇所を改善して、2箇所減少させました。  <input type="checkbox"/> 昼間144回、夜間20回、深夜延58日の不法投棄パトロールを実施しました。  <input type="checkbox"/> 地域の協力も得て、常に不法投棄現場を整理するなど環境作りに努めました。  <input type="checkbox"/> 不法投棄者判明数が7件あり、うち2件について警察に通報しました。	<input type="checkbox"/> デジタル放送開始が平成23年7月に迫っており、テレビの不法投棄が増加しているため、一層の不法投棄防止に努めていきます。

## (5) 青少年健全育成

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
27 青少年健全育成事業の推進（まちづくり推進室）			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 青少年育成区民大会の開催を通じて、区民総ぐるみでの青少年健全育成の機運を盛り上げます。</li> <li>□ 区のイベント時等、多くの区民が集う機会に、下校時に声かけを行うなどの「地域における世話やき運動」の啓発活動を行います。</li> <li>□ 夏・冬・春の青少年を守る運動について、地域の活動を支援します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「地域の子どもは地域で守り育てる」という機運を高め、区民総ぐるみによる青少年健全育成活動を支援します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 夏・冬・春の青少年を守る運動 PTAパトロール(天白中・山根小・原中) 区民まつりでの啓発 天白川緑地を走る会(参加者706名) 青少年を守るキャンペーン(原駅前)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ きっかけづくりや情報提供を通じ、地域の活動を支援することが求められています。引き続き、青少年健全育成のための事業を実施し、青少年健全育成活動を支援します。</li> </ul>
28 「青少年すこやかポスター」の募集及び展示（まちづくり推進室）			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区内の小・中学校の児童・生徒に対してポスターを募集し、区役所ロビー、生涯学習センター等で作品展示を行い、青少年健全育成活動の啓発を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「青少年すこやかポスター」の募集・展示を通じて、区民総ぐるみによる青少年健全育成の機運を一層盛り上げます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ポスター募集 応募総数 201点 ポスター展示 美術展10/16～18、市民課ロビー10/30～11/13、天白川緑地を走る会11/29、生涯学習センターロビー12/4～12/18、天白文化小劇場ロビー1/19</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「地域の子どもは地域で守り育てる」という機運を盛り上げるため、引き続き「青少年すこやかポスター」の募集・展示を行います。</li> </ul>



## 施策2 人にやさしいぬくもりのあるまちづくり

### (1) 子どもにやさしいまちづくり

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
1 すくすく訪問(民生子ども課)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 地域担当の児童委員と主任児童委員が、第一子が誕生した世帯を対象に生後3～6ヶ月の間に訪問します。また、地域担当の児童委員と主任児童委員の研修や情報交換を積極的に進めます	<input type="checkbox"/> 具体的な取り組みを通して、すくすくサロンなど地域の子育て情報の提供や子育てに対する不安を解消します。	<input type="checkbox"/> 第1子が誕生した817世帯世帯(96.7%)に「すくすく訪問」を実施しました。 <input type="checkbox"/> 訪問時、地域の子育てサロンの紹介を行ったり、子育て便利帳を配布するなど、子育て情報を提供しました。	<input type="checkbox"/> すくすく訪問を受けた方の満足度を調査し、訪問方法を検討します。 <input type="checkbox"/> アンケートを実施し、訪問活動の充実を検討します。保健所とは必要な対象者に対して連携を図ります。
2 すくすくサロン(民生子ども課・保健所保健予防課)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 主任児童委員が中心となり、乳幼児をもつ親とその子が気軽に集い交流する場を全区で開催します。	<input type="checkbox"/> サロン間の交流やプログラムの充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 学区により、年間開催回数に差異はありますが、区内延べ開催回数は214回、延べ参加者数は、7,007人でした。主任児童委員連絡会でサロンの実施状況などの情報交換を行うなど、各サロンの充実に努めました。	<input type="checkbox"/> 植田東学区すくすくサロンの開設準備を行うほか、サロン間の交流やプログラムの充実を図ります。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
<b>3 子育て支援ネットワーク てんぱく</b> (民生子ども課・保健所保健予防課・社会福祉協議会・児童館・生涯学習センター・図書館・地域子育て支援センター)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 主任児童委員や天白子ネットなど区内の子育て支援関係機関等が連携を図り、協力体制をとって地域に根ざした子育て支援事業を実施していきます。	<input type="checkbox"/> 地域密着の情報交換や子育て支援事業を行うなかで、ネットワークの強化を図ります。	<input type="checkbox"/> 天白区子ども・子育てお役立ち便利帳22年度版を作成し、配布しました。  <input type="checkbox"/> 子育て支援者の援助技術などの向上を目的に、ステップアップ講座を3回実施しました。  <input type="checkbox"/> ネットワーク会議を年6回開催し、子育て支援にかかわる機関相互の情報交換を行いました。	<input type="checkbox"/> 課題を整理しながら、今後も継続実施します。
<b>4 子ども会活動の支援（民生子ども課）</b>			<b>評価D</b>
<input type="checkbox"/> 地域における子ども会活動を推進するため、子ども会指導者研修会やジュニア・リーダー研修会の充実を図ります。また、子ども会への加入促進の方策を検討します。  <input type="checkbox"/> 天白区の子ども会会員が、「ふれあい協定」の交流活動の一環として、長野県中川村を訪れて農業体験をしたり、中川村の子どもたちと交流します。	<input type="checkbox"/> 地域との協働により、子ども会指導者やジュニア・リーダーの育成を推進するなど、子ども会活動の活性化を支援します。  <input type="checkbox"/> より多くの子どもの参加を呼びかけ、子どもたちが自然とふれあいながら成長し、夏休みの楽しい思い出となるよう支援します。	<input type="checkbox"/> 新任指導者研修会・指導者研修会(2回)各100名参加 <input type="checkbox"/> 年少リーダー養成キャンプ・デイキャンプ 参加者50名 <input type="checkbox"/> 子ども会ソフトボール大会 各学区代表13チーム参加 <input type="checkbox"/> てんとうむしと遊ぼう 参加者98名 <input type="checkbox"/> 中川村ふれあい交流 参加者55名 <input type="checkbox"/> 壁新聞発表会最終日には長年子ども会に寄与された指導者の顕彰や壁新聞優秀作品の表彰式を行いました。参加者延べ300名  <input type="checkbox"/> 天白区子どもまつり、そばうち体験実施  <input type="checkbox"/> 行事については、毎年の恒例行事であるが、指導者の半数以上交代するため、指導者研修会等でアンケートをとり、意見を聞きました。	<input type="checkbox"/> ジュニアリーダーの育成や、誰もが興味を持ち参加したくなるような子ども会活動を情報発信し、支援します。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
<b>5 天白おやこ子育て広場</b> (社会福祉協議会・民生子ども課・保健所保健予防課・児童館・生涯学習センター・天白スポーツセンター)			<b>評価B</b>
<input type="checkbox"/> 天白スポーツセンターの競技場を使用したバリアフリーの広い会場で、親子体操や歌遊び、人形劇、大道芸などみんなで楽しめる企画を行い、安心して遊んでいただきます。子育てをする時に必要な、行政サービスや子育てに関する活動を行っているグループも紹介します。	<input type="checkbox"/> 夏・冬の年2回開催 <input type="checkbox"/> 若年層が多い天白区で、安心して子育てが行えるよう、区内の子育てサークルやグループの活動を充実し、身近な場所での子育て支援ができるようにします。また、三世代が交流できるコーナーを設けるなど充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 夏、冬ともに予定通り実施しました。 <input type="checkbox"/> 夏の広場368組 <input type="checkbox"/> 冬の広場192組 <input type="checkbox"/> 実行委員のアイデアにより、「盆踊り」「小学生企画」「電車ごっこ」など内容の充実を図ることができたとともに、新たな大学の学生ボランティアの参加を得られました。	<input type="checkbox"/> 従来とおり夏(8月)・冬(2月)の年2回実施します。引き続き高齢者や障害児・者の参加を推進し、地域団体との連携を強化します。
<b>6 「ようこそ天白、あんしん子育て」総合支援窓口案内(保健所)</b>			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 妊娠して初めて保健所を訪れる母子や家族の方に、出産や子育てに関する各種の保健福祉制度や、NPO活動やボランティアの情報、地域の催しなどを、「天白の子育て情報」として紹介し、安心して子育てできるようサポートします。	<input type="checkbox"/> 「子育てに関するなんでも情報」を提供できるよう、区内の関係事業者はもとより、保健所と福祉部が一体となり、さらにはNPOやボランティアサークルとも一層の連携を進め、各種相談や支援を行います。情報を精査し、さらに分かりやすい情報提供を行います。	<input type="checkbox"/> 相談者の状況により、回答を工夫し、紙ベースでの説明パンフも各種用意しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き分かりやすい情報提供に努めます。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
7 親と子の食事教室（保健所保健予防課）			評価C
<input type="checkbox"/> 赤ちゃんとお親の食事をトータルで考え、指導します。子育ての相談や親子の交流の場としても利用していただきます。	<input type="checkbox"/> 年4回、1回につき15組の親子を募集します。乳児の試食がしやすいように工夫し、参加親子の満足度を高めるようにします。	<input type="checkbox"/> 日程・参加実績 親と子の食事教室 ①4/16・13組 ②7/16・14組 ③10/15・14組 ④1/21・15組  子ども料理教室 ①8/5・10組  <input type="checkbox"/> 毎回予定数以上の応募がありました。毎回のアンケートによると、参加者の満足度は非常に高くなっています。	<input type="checkbox"/> 「親と子の食事教室」は、「はじめての歯みがき教室」と合同で行い、「1歳のお食事・歯みがき教室」と名称変更し、年12回実施します。予防接種に関する情報提供なども行います。  <input type="checkbox"/> 「子ども料理教室」は、「ほっとカフェ」と名称変更し、幼児の食事の講話と相談・調理実習を行う内容にして、年2回実施します。  <input type="checkbox"/> 「参加希望者の全員参加」が、目標です。
8 歯の一日健康センター（保健所保健予防課）			評価C
<input type="checkbox"/> 天白区歯科医師会との共同事業として、就学前の乳幼児とその保護者に検診・フッ化物塗布・歯科相談・歯みがき指導・栄養相談等を行います。今年度も日曜日に開催します。	<input type="checkbox"/> 昨年度を上回る参加者を目指します。内容と安全対策の充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 日程・乳幼児・保護者・合計 （20年度6/8(日)・517人・326人・843人） 21年度5/31(日)・342人・206人・548人  <input type="checkbox"/> 国内で新型インフルエンザが発生していましたが、開催することができました。  <input type="checkbox"/> 予約の時間帯を分けたため、特定の時間帯に来場者が集中することもなく、安全を確保することができました。	<input type="checkbox"/> 歯の衛生週間にあわせて、5月30日(日)に実施します。  <input type="checkbox"/> 「参加者の10%アップ」・「内容と安全対策の充実」が目標です。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
9 思春期保健事業（保健所保健予防課）			評価B
<p>□ 区内の小・中・高校などと共同して「思春期セミナー」や「禁煙教室」を実施します。命の大切さ、思春期の心と体の成長、性感染症の予防、喫煙防止などを考えていく取り組みを通して、健やかな次世代の育成を目指します。</p>	<p>□ 区内の学校に呼びかけ、参加校を増やしていきます。若い世代からの禁煙教育に積極的に取り組みます。</p>	<p>□ 思春期セミナー・・・小学校4校、中学校3校、高校1校、大学1校、その他障害児2回、禁煙教室・・・小学校1校その他1回 合計13回</p> <p>□ 思春期セミナーは21年度に比べ小学校1校、高校1校の実施増となりました。</p> <p>□ 小学校を対象に禁煙教室を実施し、喫煙防止に取り組みました。</p>	<p>□ 引き続き区内の小・中・高校などと協働して「思春期セミナー」を実施します。</p> <p>□ 障害児への思春期セミナーについては、天白区障害者自立支援協議会と連携して実施します。障害児の親の方を対象としたセミナーを実施します。</p> <p>□ 「未実施の学校での実施」「ニーズに合わせた内容の充実」が、目標です。</p>

## (2) 高齢者や障害者にやさしいまちづくり

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
10 てんぱく特養・老健ネット（福祉課）			<b>評価C</b>
<p>□ 区内の高齢者施設（特別養護老人ホーム、老人保健施設及び有料老人ホーム）の職員が、定期的な会議を通じて情報を共有します。また、区民向けに施設の情報展を開催し、各施設の概要や費用などを掲載した案内を作成して配布します。</p>	<p>□ 市内初の試みとして始められた区内の高齢福祉施設の連携について、今後も新設の施設や新たにグループホームなどにも参加を呼びかけ、入所に関する情報の発信を通じて、天白区内の高齢者福祉の増進に一層寄与することを目指します。</p>	<p>□ 定例会議を毎月1回開催しました。</p> <p>□ 施設情報展を9月19日～20日に開催し、92名の参加がありました。</p> <p>□ 新たにグループホーム3ヶ所の参加を得たパンフレットを1200部作成しました。</p> <p>□ ネットへの新たな参加施設があり、施設間の情報共有が進みました。</p>	<p>□ 引き続き新設の施設やグループホームなどへの参加の呼び掛けが課題です。</p> <p>□ 施設情報展のPRの強化による入場者の増加が必要です。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
11 高齢福祉のネットワークづくり（福祉課・保健所保健予防課）			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 高齢者に対する虐待へ迅速に対応する虐待防止対策として、関係機関の職員が集まり支援会議を開催し、対応策を検討します。</li> <li>□ 地域団体で行われているひとり暮らし高齢者の見守り活動や、新聞販売店や配食事業者などの民間事業者によって行われている高齢者の見守り活動と協力して、関係機関が共同で見守るネットワークを構築していきます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 世帯に関係する実施機関の機動力、専門性、実効性を高めていきます。</li> <li>□ 関係機関が情報を共有して、孤立死などが発生しない仕組みを整えていきます。</li> <li>□ ネットワークづくりをする学区の拡充を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 支援会議を2回、個別ケース検討会議を6回開催し、高齢者虐待への対応を行いました。</li> <li>□ 地域支援ネットワーク運営協議会を2月19日に開催しました。</li> <li>□ 地域支援ネットワーク設置学区の拡充(平針南学区は継続、新規学区を調整中)に努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域支援ネットワーク設置学区のさらなる拡充が必要です。</li> </ul>
12 認知症・うつ予防対策（保健所保健予防課）			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 認知症・うつ予防に関する知識を提供するために、認知症・うつ予防教室を開催します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 正確な知識を持つことにより、自ら予防に取り組めるよう支援します。</li> <li>□ 保健所外の地域での開催、なじみやすい名称の変更、広報などやでのお知らせなどにより、多くの方が参加できるようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「お達者倶楽部」から「しらすぎ大学」と、名称を変更しました。</li> <li>□ 延べ実施回数 33回</li> <li>□ 教室参加時に、参加者自身が取り組む行動目標を設定できるよう支援し、約8割が目標を達成することができました。</li> <li>□ 4月コースでは、広報をみて参加した割合が約5割と多く、地域開催(東部包括支援センター)では、東部包括支援センターからの紹介者が6割と他のコースと比べ多い状況でした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ いきいき介護予防健診を受診した方で有効と思われる方に、教室のお知らせをします。</li> <li>□ 目的意識を持って参加していただけるようにします。</li> <li>□ 特定高齢者の方については、地域包括支援センターと事前事後のアセスメントなどで連携していきます。</li> <li>□ 口腔機能向上事業・食生活改善事業は、「スマイルセミナー」という名称で別に実施します。</li> <li>□ 「参加者自身による認知症予防のための継続した取組の実現」が目標です。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
13 障害福祉のネットワークづくり (福祉課・保健所保健予防課・社会福祉協議会)			<b>評価B</b>
<p>□ 天白区障害者地域自立支援協議会を開催し、障害者の地域での自立した日常生活・社会生活を支援するため、区内の障害者福祉関係者が集まり、障害福祉のシステム作りに関し協議を行います。</p>	<p>□ 地域の障害者への相談支援事業を適切に実施するため、地域の関係機関のネットワークの強化と、関係機関相互の情報共有・情報交換を促進します。</p>	<p>□ 運営会議を14回開催し、区役所・保健所・区内の障害者地域生活支援センターと事業所代表者(授産所)で協議を行いました。また、定例会を3回開催し、区内の障害福祉関係者・施設事業所等との情報交換等を行い、連携を推進しました。</p> <p>□ 研修会を2回、講演会を1回開催し、障害福祉について学習や啓発を行いました。特に11月18日には、天白文化小劇場にて防災をテーマにした講演会を開催し、一般の方を含む180人の参加がありました。</p> <p>□ このほか、近隣4区の自立支援協議会事務局で連絡会議を開催し、意見交換等を行いました。</p>	<p>□ 他区協議会の状況を参考にして、地域の障害福祉関係者・施設事業所等との連携をさらに推進する必要があります。</p> <p>□ 地域の障害者及び一般の方へ引き続き障害者福祉の啓発を行なうために、講演会等の開催が必要です。</p>



平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
14 介護保険のネットワークづくり (福祉課・保健所保健予防課・社会福祉協議会)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 地域包括ケア推進会議を開催し、福祉・医療・保健・行政機関、それぞれの関係者によるネットワークを構築し、高齢者の支援を進めるための協議を行います。  <input type="checkbox"/> 居宅介護支援事業者連絡会や介護ネットを開催し、居宅介護支援事業者及び地域包括支援センターと連携して、情報提供や学習会を行います。	<input type="checkbox"/> 高齢者が、より慣れ親しんだ地域で心豊かに過ごしていけるよう連携していきます。  <input type="checkbox"/> 介護保険にかかる事業を展開する事業者の資質の向上を図り、区民に質の高い介護サービスを提供できるよう一層の充実を図ります。	<input type="checkbox"/> 地域包括ケア推進会議を9月25日及び3月11日に開催しました。  <input type="checkbox"/> 連絡会は毎月行い、学習会などの事業(天白介護ネット)は年10回行いました。	<input type="checkbox"/> 現場の情報交換を行い、さらに介護支援技術の向上を図る必要があります。
15 社会福祉施設に対する総合生活衛生指導(保健所生活環境課)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 特別養護老人ホームなどの施設管理者に対して、生活衛生全般について合同で講習会や立入指導を実施します。	<input type="checkbox"/> 全施設におけるレジオネラ症発生「0」を目指します。  <input type="checkbox"/> 全施設の6%をエコ事業所にします。  <input type="checkbox"/> 全施設における食中毒の発生を「0」を目標とします。	<input type="checkbox"/> 随時の立入指導、2月9日(火)社会福祉施設講習会を実施しました。  <input type="checkbox"/> 随時の立入指導及び社会福祉施設講習会の実施は、施設管理者を通して、細菌・ウイルス対策の情報提供を行う機会となりました。	<input type="checkbox"/> 随時の立入指導、社会福祉施設講習会を実施します。

### (3) 誰もがいきいき暮らせるまちづくり

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
16 在宅サービスセンター（社会福祉協議会）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 在宅福祉サービスと地域における福祉活動を総合的に推進するための拠点として運営します。	<input type="checkbox"/> 運営を確実にいき、より区民が使いやすい施設として利用できるようにすることにより、区民の福祉意識の増進及び福祉意識の高揚を図ります。	<input type="checkbox"/> ボランティア団体やNPO法人などの活動の拠点として利用頻度が上がっています。点訳室や録音室はボランティア団体が有効に活用されています。  <input type="checkbox"/> 貸出実績 研修室(調理室含み)152回 ボランティア室 115回 点訳室 103回 録音室 22回	<input type="checkbox"/> 在宅サービスセンターの運営については、主に施設管理であり、引き続き利用率の向上に努めます。
17 天白区社会福祉協議会第2次地域福祉活動計画（てんてんプラン2009）（社会福祉協議会）			<b>評価B</b>
<input type="checkbox"/> 住民参加による推進委員会・実施部会において、てんてんプラン2009に掲げた16の実施項目に基づく具体的な取り組みを企画・実施します。	<input type="checkbox"/> 多くの区民の参加を得ながら計画実施項目に関する取り組みを着実に実施することで、住民の福祉活動の活性化し地域福祉の推進を図ります。	<input type="checkbox"/> 4つの実施部会を毎月開催。全体会議である推進委員会を4回開催。2事業を企画、7事業を実施しました。  <input type="checkbox"/> 住民参加による実施部会で検討を重ねたことで、より区民感覚に近い事業を実施することができました。11事業を企画し、全企画事業を実施しました。	<input type="checkbox"/> 21年度と同様に住民参加による4部会を毎月開催し、てんてんプラン2009に掲げた16の実施項目に基づく具体的な取り組みを企画・実施します。  <input type="checkbox"/> 部会委員の出席率の向上と事業の具体化を図るために、予算の確保が必要です。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
18 シルバーパワーを活用した地域力再生事業及び地域福祉推進協議会活性化支援試行事業（社会福祉協議会）			評価C
<p>□ 団塊の世代を中心としたシルバー世代が地域でのボランティア活動を行うことで、地域での福祉ニーズを地域で解決する助け合いの仕組みづくりを構築するとともに、学区内の地域福祉推進の中心となる「地域福祉推進協議会」への支援を行います。</p>	<p>□ モデル2学区について、支え合い事業の展開をします。ボランティア活動の時間数に応じて、ポイントを付与し、地元の地域福祉推進協議会や、ボランティアグループに寄付できる仕組みを運用します。また地域福祉推進協議会活動に協力し、新たな事業を展開します。</p>	<p>□ 表山・高坂学区ともに、ボランティア募集と事業PRのためのポスターをNPO法人与協働し、活用連絡会でデザインから製作。学区掲示板や店舗など各所に掲示してPRを行いました。</p> <p>□ ポイント数 表山学区2,592ポイント 高坂学区5,550ポイント</p>	<p>□ シルバーパワー事業は、22年度も従来どおり、表山・高坂両学区で実施します。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
19 天白お出かけふれあい講座・出前健康教室 (民生子ども課・福祉課・保険年金課・保健所・社会福祉協議会)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 天白お出かけふれあい講座 保健・福祉の話ならお任せください。地域のサークルや集まりなどに、講師として保健や福祉の専門家を派遣します。</li> <li>□ 出前健康教室 保健所職員が、地域の団体やグループなどの要望により地域に出向き、健康に関する話(生活習慣病や感染症の予防など)や体操を紹介します。なごや健康体操の普及にも努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民の皆様に、元気と安心をお届けします。</li> <li>□ テーマを新型インフルエンザやこころの相談、食品関係、ペットの飼い方指導など、多様な内容に充実させます。</li> <li>□ 若い世代にも働きかけ、開催回数の増加を目指します。また、感染症予防に関する教室の充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域のサークルや集まりに保健・福祉の専門の職員が出かけ、平成21年度は24種類、76回、3,106人の方に情報提供を行いました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 一方的な講義ではなく、参加型をとり入れます。</li> <li>□ 「講座を50種類に拡大」が目標です。</li> </ul>
20 天白こらぼれいと元気サロン (民生子ども課・福祉課・保健所・社会福祉協議会)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 赤ちゃんから高齢者まで、身近な場所で世代間交流のできる元気いっぱいサロンを地域の皆様と一緒に引き続き1か所開催します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域の皆様を、保健・福祉の関係機関が連携してサポートし、サロンの充実を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 子育てサロンを発展させる形で、植田コミュニティセンターで12月4日に開催しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 高齢者の方が参加しやすい方法を検討します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
21 区民健康づくりセミナー（保健所保健予防課）			評価B
<input type="checkbox"/> 天白区医師会や地元の病院と協働し、区民の健康意識を高め、日ごろの健康づくりに役立てていただけるように健康づくりセミナーを開催します。	<input type="checkbox"/> 地元病院と協働で実施します。昨年度を上回る参加者を目指します。  <input type="checkbox"/> 区医師会、区保健委員会、地元病院等と協働し、①本市で始まった「こころの健康づくり事業」として「～こころの健康づくり～認知症・うつ病の方のサポートとケアについて」、②「前立腺がんについて」、「前立腺がんの小線源治療について」の演題で、講演会を実施しました。	<input type="checkbox"/> 10月30日(金) 14時半～16時半 天白文化小劇場で開催しました。  一般124人・保健委員73人など約200人（平成20年度と比較し約90%増）が参加 アンケート結果：とても満足37% まあまあ満足61% 計98%  <input type="checkbox"/> 区医師会、区保健委員会、地元病院等と協働し、①本市で始まった「こころの健康づくり事業」として「～こころの健康づくり～認知症・うつ病の方のサポートとケアについて」、②「前立腺がんについて」、「前立腺がんの小線源治療について」の演題で、講演会を実施しました。	<input type="checkbox"/> 区医師会、区歯科医師会、保健委員会、地元の病院等と協働し、実施します。  <input type="checkbox"/> 「200人（平成21年度実績）以上の参加」・「区民の皆様のニーズの高いテーマの設定」・「アンケートで『満足』という回答、98%（平成21年度実績）以上」が、目標です。
22 新型インフルエンザ対策（保健所保健予防課）			評価C
<input type="checkbox"/> 新型インフルエンザについての正しい知識の普及を図り、発生前にどのような準備が必要か、発生後はどのような行動をとればよいかなどの情報をお知らせするとともに、発生があったときは、段階に応じて、発熱相談センターの設置、必要な方への発熱外来の紹介など適正な対策を実施します。	<input type="checkbox"/> 国の新型インフルエンザ対策行動計画等に従って、次のことを行います。  <input type="checkbox"/> 各種会議等の場で、地域全体に正確な情報が伝わるようにします。  <input type="checkbox"/> 発生があったときは、段階に応じて、区民の皆様の生命や財産への影響を減らすために適正な対策を実施します。	<input type="checkbox"/> 新型インフルエンザ（H1N1型）の発生があり、相談件数は3,000件、学級閉鎖は300件を超えました。  <input type="checkbox"/> PCR検体送付、疫学調査、接触者の健康監視、相談、発熱外来紹介・同行、予防投薬、広報等を実施することにより、急激な感染拡大の防止、区民の皆様及び医療機関の混乱を避けること等に努めました。	<input type="checkbox"/> 新型インフルエンザに関し、市検討委員会では平成21年度の対応の検証を行っており、その結果等により必要な取組を行います。  <input type="checkbox"/> 新型インフルエンザ以外の感染症対策にも取り組みます。特に、今年度新たに助成措置を行うワクチンについての情報発信等に取り組みます。  <input type="checkbox"/> 「状況の変化等に対応し、適宜正確な情報発信等を行うこと」が、目標です。

## 施策3 自然を活かし、環境にやさしいまちづくり

### (1) 市民参画による森・川に親しむ・整備する取り組み

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
1 「もりのフィールドサーキット」(まちづくり推進室)			<b>評価B</b>
<p>□ 6月から1月まで、概ね月1回、計7回のシリーズで、公募した市民の方に各フィールドを回り、事業体験をしていただきます。 (企画・運営はもりのフォーラム加盟団体)</p> <p>*「天白・もりのフォーラム」…区内の自然をフィールドとして活動している市民グループと行政機関の連携組織</p>	<p>□ 具体的な取り組みを通して、市民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識を高めます。</p>	<p>□ シリーズ全6回(荒天により1回中止)、活動フィールドを毎回変えながら実施。募集を上回る申し込みがあり、盛況であった。延べ参加人数261人。延べ取材回数4回。</p> <p>□ 参加者アンケート結果は満足と答えた世帯が50%、概ね満足と答えた世帯が50%。</p> <p>□ 区政モニターに事業の継続について問うたところ、74.9%が継続してほしいと回答。</p>	<p>□ 引き続き、具体的な取り組みを通して、区民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識を高めていくため実施していくことを支援します。実施にあたっては参加者のニーズに合わせて新しいプログラムを組み込んでいきます。</p>
2 「天白・もりのフォーラム」と市民が交流するイベント等 (COP天白) (まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 天白・もりのフォーラムと協働して、身近な自然に親しみ、市民と交流するイベントを「COP天白(コップテンパク)」として開催します。 区内公所と連携して、写真展示など天白の自然の魅力を発信します。</p>	<p>□ 2010年開催のCOP10に向け、区民等の生物多様性の重要性の認識、天白区の自然への関心、自然を大切にしようとする気持ちを育てる一助とします。</p>	<p>□ 8月23日に「COP天白一日体験事業」を開催。参加人数は108人。(施策3-(1)-5再掲)</p> <p>□ 自然ガイドブック「島田湿地の自然～かけがいのない自然を守りたい」を発刊。発行数1000部。</p> <p>□ 区役所、図書館、生涯学習センターロビーに天白の自然をテーマとして公募した写真を展示。</p>	<p>□ 平成22年度はCOP10開催年であることから、これをきっかけに身近な自然に対する関心がより一層高まるように天白の自然の魅力発信に努めます。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
3 「荒池ふるさとクラブ」の活動支援(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 荒池なごやかファームの整備について、「荒池ふるさとクラブ」と協働して、子どもを対象とした荒池緑地の整備などを内容とした、荒池子ども森づくりの開催(年3回程度)を支援します。、市民の主体的な活動を支援します。</p> <p>*「荒池ふるさとクラブ」…「荒池ふるさと村づくり」を目指し、名古屋市と協働して、荒池緑地の整備を行う市民団体</p>	<p>□ 具体的な取組を通して、市民等の主体的な活動を支援し、荒池緑地の自然に対する関心を高めるとともに、緑地の整備を進めます。</p>	<p>□ 田植え、水辺の生き物調査などの事業を5月から7月まで3回実施し、127人が参加しました。また、10月に荒池子ども森づくり参加者のうち有志が稲刈りを実施しました。</p>	<p>□ 引き続き「荒池緑地における森づくりジュニアサポーター養成講座(荒池子ども森づくり)」の協働開催をしながら、今後の活動支援のあり方について「荒池ふるさとクラブ」とともに検討していきます。</p>
4 プールのヤゴ救出作戦(まちづくり推進室)			<b>評価D</b>
<p>□ 天白・川辺の楽校が行う、子どもを中心とした一般参加者を対象に、プール開き前に行う、トンボの幼虫「ヤゴ」を救出する行事を支援します。学校等での実施を、天白・川辺の楽校と検討します。</p>	<p>□ 参加者が楽しみながらヤゴを救出することを通じ、区民等の身近な生物や自然を大切に育みます。</p>	<p>□ 植田南学区環境部会の主催で、6月27日、天白プールにて実施。参加人数85名。</p>	<p>□ 引き続き、具体的な取り組みを通して、市民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識を高めていくために、事業の実施を支援します。</p> <p>□ ヤゴ救出作戦については、具体的な活動場所が必要であるため、適地があれば開催支援をします。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
5 天白川の生き物観察と川遊び(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 天白・川辺の楽校が、子どもを中心とした一般参加者を対象に行う、天白川で魚を捕まえて観察したり、ゴムボートなどで川を下ったりする行事を支援します。</p>	<p>□ 参加者が楽しみながら魚の観察や川下りすることを通じ、区民等の身近な生物や自然を大切にする気持ちを育む手助けをします。</p>	<p>□ 8月2日に開催を予定していましたが、荒天による増水のため中止しました。順延日を設定していませんでしたが、8月23日に開催した「CO P天白一日体験事業」が本事業の代替事業としての機能も果たしました。参加人数127人。(施策3-(1)-2再掲)</p>	<p>□ 引き続き、具体的な取り組みを通して、区民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識が一層高まることを目指し、事業の実施を支援します。</p>
6 天白川クリーン大作戦(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 天白・川辺の楽校が、学区、一般参加者とともに、天白川の川辺をきれいにしながら楽しく歩く行事を支援します。</p>	<p>□ 参加者が楽しみながら川辺をきれいにすることを通じ、区民等が天白川の自然の大切さを再認識するとともに、川辺の清掃を行います。</p>	<p>□ 11月22日、音聞橋付近で、「天白・川辺の楽校」メンバーを中心とした関係者により、懸案であった河川内の樹木の枝切り作業を河川管理者と調整の上、試験的に実施しました。参加人数14人。</p>	<p>□ 引き続き、具体的な取り組みを通して、区民が身近な自然に目を向け、自ら育てていく意識を高めます。</p>



平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
7 天白川の上流域の自治体、団体・住民等と協働した川に関する行事（まちづくり推進室）			評価D
<input type="checkbox"/> 天白川地域交流事業「天白川でつながり隊」など、治水面や環境面で天白区民とかわりあいが深い、天白川上流の日進市及び同市の市民・市民団体と天白・川辺の楽校や天白区民との交流事業を支援します。	<input type="checkbox"/> 天白区民・日進市民が天白川の自然の大切さを再認識し、行政区域を越えた天白川の自然保護の関心が高まる活動を支援します。	<input type="checkbox"/> 12月6日、「日進市民環境ネット」が主催したクリーンアップイベントに「天白・川辺の楽校」メンバーが参加しました。  <input type="checkbox"/> その他「天白・川辺の楽校」と「日進市民環境ネット」の主催事業について、相互に参加し合えるよう情報の共有に努めています。	<input type="checkbox"/> 引き続き、天白区民・日進市民が天白川の自然の大切さを再認識し、行政区域を越えて、天白川の自然保護に対する関心が高まるように、活動について側面支援をします。
8 天白区の豊かな自然を活かした講座（生涯学習センター）			評価C
<input type="checkbox"/> 自然をフィールドとして活動しているグループや個人などの協力を得て、区内の豊かな自然に関する講座を開設します。	<input type="checkbox"/> 講座参加者の身近な自然に対する関心を高めます。	<input type="checkbox"/> なごや環境大学共育講座として、5月16日から7月4日まで、相生山緑地で、市民グループ代表の方を講師に招いて、自然観察、体験学習などとおして自然について考えることができる内容の講座を開講しました。  <input type="checkbox"/> トライアルサタデー講座として、小中学生を対象に里山を守る活動をしている方を講師に招き、昆虫観察などを通して自然を体験する講座を開講しました。  <input type="checkbox"/> 後期講座トライアルサタデー「森で遊ぼう！冬の陣」開催しました。	<input type="checkbox"/> COP10との連携を図っていきます。

## (2) 農とのふれあい

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
9 市民参画による、農業とふれあう事業の推進 (まちづくり推進室・民生子ども課)			<b>評価D</b>
<input type="checkbox"/> 天白区とふれあい協定を締結している長野県中川村村民と天白区民との相互交流、子ども会等が中川村で行う農体験などのふれあい事業を支援します。 (施策2-4再掲)	<input type="checkbox"/> 農にふれる楽しさを体験し、自然を活かし、環境にやさしいまちづくりを考えるきっかけとします。	<input type="checkbox"/> 中川村を訪問し、トウモロコシやサツマイモの収穫を体験することをはじめ、中川村の収穫物で実施するソバ打ち体験等ふれあい・交流事業を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、農にふれる楽しさ子どもたちを中心に体験いただき、自然を活かし、環境にやさしいまちづくりを考えるきっかけとなるよう支援していきます。
10 区民利用農園の推進(総務課(農政))			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 公的団体と協力して、農家開設型農園の拡大、区民の農に触れ合う機会の増大に努めます。	<input type="checkbox"/> 農に関わりを持ちたいと思っている区民の、農にふれあう機会が増えるようにします。	<input type="checkbox"/> 農業体験農園:1園開設 貸し農園:1園開設	<input type="checkbox"/> 農地所有者には農園経営に必要となるノウハウがなく、また開設するための負担が大きいため、何らかの支援策や開設することによるメリットを検討する必要があります。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
11 農産物品評会・農業祭の実施(総務課(農政))			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 農産物の品評会や即売等の農業祭を実施し、農業に対する啓発や農家の栽培意欲を高めます。	<input type="checkbox"/> 年1回開催し、区内農産物の普及・PRにより、「地産地消」の推進を図り区内農業を支援します。	<input type="checkbox"/> 12月12日(土)に区役所駐車場及び講堂で実施し、約1,000人が参加しました。  <input type="checkbox"/> 新鮮朝市や農業に関するパネル展示、野菜に関するゲームやクイズなどを実施し、来場者へ天白区の農業の魅力を伝えました。また、区民から農作物や手芸品の出品を募り、農産物品評会を開催し、その中から特選17点、入選30点を選出するとともに、特選入賞者については、区役所において表彰式を行いました。	<input type="checkbox"/> 来場者が固定化されつつあるため、新規も含め、より多くの人に来場し、喜んでいただくために関係機関と連携して、より良い事業の展開を図っていく必要があります。
12 農業センターにおける「農」とのふれあい(農業センター)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 野菜等の栽培展示や家畜の飼育展示における説明板の充実を図るとともに、イベントや体験教室・講習会などを開催し、農業知識の普及啓発に努めます。  <input type="checkbox"/> ガイドボランティアの育成・充実を図るなど、来園者サービスの向上に努めます。	<input type="checkbox"/> 市民の「農」への理解を深めるため、「農」に関する体験・学習のできる場、「農」とふれあえるレクリエーションの場として、内容を充実します。	<input type="checkbox"/> 説明・案内の充実を図るとともに、体験教室や講習会を開催し農業知識の普及啓発に努めました。市民菜園を講習つきの「農業塾」へ発展させるなど「農」とふれあえる場としての充実に努めました。  <input type="checkbox"/> ガイドボランティアの園内ガイドを本格的に稼働させ、来園者サービスの向上に努めました。	<input type="checkbox"/> 体験教室、講習会などを開催し、農業知識の普及啓発に努めます。関係団体と連携し、名古屋コーチンなどの名古屋ブランドの普及啓発や、各種イベントを開催し、「農」とふれあえる場としての充実に努めます。  <input type="checkbox"/> ガイドボランティアによるガイドの充実や活動範囲の拡大を図り、来園者サービスの向上に努めます。

### (3) 環境にやさしい取組

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
13 生物多様性に向けた環境教育等 (保健所生活環境課・まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 水辺の生き物観察教室を天白・川辺の楽校と協働実施します。</li> <li>□ ツル性植物による緑のカーテンづくりを区役所、学区コミュニティセンター等に拡充します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市民の生物多様性への取組みが高まるようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 8月に実施予定であった水辺の生き物観察教室は、天白川増水のため中止。ツル性植物による緑のカーテンづくりを区役所・学区コミュニティセンター等で実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 本市において生物多様性条約第10回締約国会議(COP10)が、平成22年10月11日から29日まで実施されることから、区民の生物多様性への取組みを高める事業を実施する必要があります。</li> </ul>
14 水辺環境の保護等 (まちづくり推進室・保健所生活環境課・生涯学習センター・土木事務所)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市民団体、学区、学校、愛知県等行政機関で組織する「天白区水辺協議会」で協議し、川にすむ生き物や子どもが川で遊ぶ場合の注意、マナーなどを掲載した看板を天白川に設置するなどして、子どもの水辺での環境学習や体験活動を支援します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 天白区における、多様な生き物がすむ良好な水辺環境の保護等に役立てます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 3月に会議を開催し、天白川での環境学習及び河川敷における看板の設置について意見交換をしました。</li> <li>□ 天白区における、多様な生き物がすむ良好な水辺環境の保護等に役立てるため、有益な情報交換ができました。また、関係機関の協力のもと、3か所に看板が設置されました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 関係機関が連携して、天白区内の水辺環境の保護を進めます。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
15 環境デーなごや2009（まちづくり推進室・保健所生活環境課・環境事業所）			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 6月6日の環境デーに、ごみ減量や地球環境問題に関心をもっていただくことを目的として、地域団体・地元大学などと協働によりイベントに取り組みます。</li> <li>□ 区民まつり時にも、同様の趣旨で啓発キャンペーンを実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 環境デーや区民まつりを通じて、区民のごみ減量や地球環境問題への関心を高めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「環境デーなごや2009」の取組として、クリーンキャンペーン、地域環境イベントを開催しました。また、区民まつり会場においても、啓発活動を実施しました。</li> <li>□ 6/6環境デーなごや地域環境イベント実施（COP10関連パネル展示、各種はちみつの試食、裂き編み教室など）</li> <li>□ 10/25環境デーなごや区民まつり編実施（不用Tシャツで布草履作成など）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 6月5日の環境デーに、ごみ減量や地球環境問題に関心をもっていただくことを目的として、地域団体・地元大学などと協働によりイベントに取り組みます。</li> <li>□ 10月の区民まつり時にも、同様の趣旨で啓発キャンペーンを実施します。</li> </ul>
16 ごみ減量（環境事業所）			評価B
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「小学校出前講座」を推進します。</li> <li>□ 区内の大学と連携して学生への啓発活動を推進します。</li> <li>□ 3月から4月の引越しシーズンに区役所内に「ごみ案内所」を開設し、転入者等にごみ・資源の分け方について周知徹底を図ります。</li> <li>□ 地域役員等の協力を得て、町内回覧・地域での説明会を開催し区民の皆様にごみ発生抑制等を働きかけます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ごみ・資源の発生抑制意識を向上して、一人一日あたりのごみ収集量を前年度より減らします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民一人の一日あたりごみ量は485gとなり、前年度から21g減少しました。</li> <li>□ 小学校出前講座を5校で開催しました。</li> <li>□ 2大学の学生とごみの排出状況を共同巡回して点検しました。</li> <li>□ ごみ案内所に394名（1日あたり23名）の方が訪れました。</li> <li>□ 説明会を2地域で開催しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ これからの社会を担う小学生に分別の大切さを教え、大学生を次世代の環境リーダーとして育成していきます。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
17 レジ袋の削減（環境事業所）			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 環境デーなごやを始めとするイベント会場等でのマイバッグ運動の啓発活動を行います。  <input type="checkbox"/> レジ袋有料化店の拡大に努めます。	<input type="checkbox"/> 参加店でのレジ袋辞退率を向上させます。	<input type="checkbox"/> 区内レジ袋辞退率が89%でした。  <input type="checkbox"/> 環境デーや区民まつりなどで、レジ袋辞退の啓発活動を実施しました。  <input type="checkbox"/> 参加店は20社3組合90店舗となり、前年度から1社増加・1店舗減少しました。	<input type="checkbox"/> レジ袋辞退率をさらに向上させるために引き続き啓発活動を行います。

## 施策4 にぎわい、交流と絆を創出するまちづくり

### (1) にぎわいの創出

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
1 区民まつり(まちづくり推進室)			<b>評価B</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民・諸団体の協働・交流の場として、更に幅広い区民・諸団体の参加を促し、区民が運営の中心となった、区民手づくりのイベントとして定着させます。</li> <li>□ 多くの区民が参加する機会をとらえて、区民と協働して、安心安全なまちづくりや地球環境問題などの啓発を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 年1回、区民まつりを開催し、そのまつりが規模・内容ともに市内で有数のものであり、多くの区民が交流する場となるまつりにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 10月25日に区民まつりを開催。  来場者数7万人、ステージ出演者600人、出店(展)者数95団体、学生ボランティア50人、その他運営ボランティア200人。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、多くの区民が交流する場となるまつり開催の支援に努めていきます。</li> <li>□ 特に、開府400年である平成22年度の区民まつりは、COP10開催中(10月11日～29日)の催行となるため、天白区から開府400年とCOP10を盛り上げるとともに、開府400年とCOP10を今後の天白のまちづくりの盛り上げに活用していくため、天白の総力を結集し、今まで以上の区民まつりに仕上げていきます。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
2 「夢なごや400」事業(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 天白区の魅力や将来についての夢を募集します。</li> <li>□ 応募の状況を適宜、広報しながら区の魅力と夢を区民と共有します。</li> <li>□ 開府400年を迎える平成22年度に全市的事業として予定されている「名古屋開府400年記念フォーラム」へ事例推薦する準備を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 名古屋開府400年をきっかけとして、天白区の魅力を集め、情報発信するとともに、区民とともに天白区の将来を展望します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 天白区の魅力等を公募した「夢なごや400」事業にかかる応募件数は110件。</li> <li>□ 名古屋開府400年をきっかけとして、天白区の魅力を集め、情報発信するとともに、区民とともに天白区の将来を展望できるよう、広報なごや・区民まつり等で広報に努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 名古屋開府400年をきっかけとして、天白区の魅力等を集めます(「夢なごや400」事業。締切は4月15日)。これを基に、広報なごや、区民まつり等で情報発信し、多くの区民との共有に努めていきます。</li> </ul>
3 商店街等の地域イベントの活動支援(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 商店街との連携の強化を一層進め、「姫行列」「バリバリ平針パレード」を始めとした商店街の各種事業の支援に取り組みます。また、名古屋開府400年祭とも連携した取り組みを進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 商店街との連携の一層の強化と名古屋開府400年祭との連携を通じて、地域のイベントへの参加者増を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「姫行列」「バリ・バリ平針パレード」の実施を支援しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き商店街の活性化のための支援を実施します。</li> </ul>



## (2) 交流と絆のあるまちづくり

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
4 コミュニティセンターの整備支援(まちづくり推進室)			<b>評価B</b>
<input type="checkbox"/> コミュニティセンターは準コミュニティセンターを含め、15学区で整備されています。今後、未整備学区の建設促進活動を、地域・関係機関等と連携して支援します。	<input type="checkbox"/> 全学区のコミュニティセンター整備を目指し、地域活動の活性化を支援します。	<input type="checkbox"/> 表山コミセン建設に向けて、地域との協働により準備を進めました。	<input type="checkbox"/> 表山コミセンの着工に向けての準備を進めます。  <input type="checkbox"/> 植田東コミセンの整備を目指します。
5 町内会・自治会加入促進支援(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 加入促進のプランとマニュアルづくりを通じて、地域における加入促進活動の支援に取り組めます。また、未加入者への啓発や不動産事業者等との連携強化策の検討なども行ないます。	<input type="checkbox"/> 地域との協働により町内会への加入促進を推進し、地域活動の活性化を支援します。	<input type="checkbox"/> 「町内会・自治会加入促進の手引き」を作成しました。  <input type="checkbox"/> 転入者へチラシを配布しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き加入促進を支援します。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
6 地域・市民活動支援(まちづくり推進室)			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域における「安心・安全で快適なまちづくり運動」や町内会・自治会など地域団体の活動について、地域・まちづくり協議会・関係機関と協働して活動を支援します。</li> <li>□ 天白区の地域課題の解決や魅力向上に結びつく事業の提案を、市民団体等から募集し、その活動を支援します。</li> <li>□ 天白区へ引越しをされた方に、町内会・自治会への加入案内や地域・市民活動などを紹介したご案内を配布します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域団体や市民団体の活動がより活性化し、より多くの区民が天白区に愛着を持ち、いつまでも住み続けたいと思うような、交流と絆のあるまちづくりを目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「安心・安全・快適なまちづくり」のため、地域や市民の活動を支援しました。</li> <li>□ 市民団体等からの事業提案募集による支援を新たに行いました。(9事業に助成金交付)</li> <li>□ 区役所待合の掲示板などで、区内の地域活動・市民活動を紹介しました。また転入者へ町内会・自治会加入案内ちらしを配布しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「安心・安全・快適なまちづくりのため、引き続き市民活動の支援を実施します。</li> <li>□ 「いつまでも住み続けたい天白区づくり支援事業」による市民活動支援を引き続き行います。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
<b>7 団塊の世代等の地域活動・市民活動への参加支援 (まちづくり推進室・生涯学習センター・社会福祉協議会)</b>			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 平成20年度に開催した「第二の成人式」の成果を踏まえて、さらに団塊の世代等と地域をつなぐ新たな取組についてNPOと連携をとりながら検討し実施します。</li> <li>□ 今後大幅な増加が見込まれる団塊世代等に対して、地域への能力還元を目指した制度(テンパク・テニユア＝天白終身講師)を実施します。</li> <li>□ 団塊世代等を地域に呼び込むため、実際の活動への動機付けとなり、人的ネットワークの構築にも役立つ講演会などを開催します。</li> <li>□ 団塊の世代を中心としたシルバー世代が地域でのボランティア活動を行うことで、地域での福祉ニーズを地域で解決する助け合いの仕組みづくりを構築する、シルバーパワーを活用した地域力再生事業をモデル2学区で展開します。(施策2-18再掲)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 団塊の世代の方々が地域活動や市民活動について、積極的に取り組めるように支援します。</li> </ul>	<p>(評価C)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 第2回「第二の成人式」の開催を支援しました。</li> <li>□ (評価C) テニユアへの登録を11人に登録していただきました。また、イキイキサロン等の活躍の場を確保しました。</li> <li>□ (評価C) 団塊の世代を地域に呼び込むための講演会を12月5日に開催し、地域で活躍する6グループの紹介などを実施し、約100人の参加者がありました。</li> <li>□ (評価C) シルバーパワー事業は、表山・高坂学区ともに、ボランティア募集と事業PRのためのポスターをNPO法人と協働し活用連絡会でデザインから製作。学区掲示板や店舗など各所に掲示してPRを行いました。</li> </ul> <p>ポイント数 表山学区2,592ポイント 高坂学区5,550ポイント</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、団塊世代の方々が地域活動に参加するきっかけづくりを支援します</li> <li>□ テニユア登録者の活躍の場をどのように確保していくのかが課題となります。</li> <li>□ 「団塊パワーの地域デビュー」のための講演会を開催します。</li> <li>□ シルバーパワー事業は、22年度も従来どおり、表山・高坂両学区で実施します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
8 史跡散策会(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 「天白ガイドボランティア歴遊会」が、一般公募参加者とともに区内の散策路を歩き、史跡などを案内する「史跡散策会」の開催を支援します。</p> <p>*天白ガイドボランティア歴遊会・・・区内の歴史・自然などの説明をしながらガイドしたり、その他区内の歴史、自然、人など、広く地域の魅力を発掘して多くの区民に伝えたりする市民団体</p>	<p>□ 年2回ほど史跡散策会を開催し、天白区内の歴史やみどころなどを、区民等へ広く情報発信します。</p>	<p>□ 春と秋に「ウォーキング&amp;史跡歩こう会」を開催しました。参加者は延べ90人。</p> <p>□ 参加者アンケート結果に満足と答えた人が46.4%、概ね満足と答えた人50%。</p>	<p>□ 引き続き、「天白ガイドボランティア歴遊会」が、一般公募参加者とともに区内の散策路を歩き、史跡などを案内する「ウォーキング&amp;史跡散策会」を開催支援します。</p>
9 区内の歴史に関する講演会等(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ ガイドボランティア歴遊会が行う、区の歴史等に関する講演会などの開催や情報誌の発行を支援します。</p>	<p>□ 区民等が区の歴史等に関心を持ち、区に、より愛着が持てるようになることを目指します。</p>	<p>□ 9月6日に「歴史文化トーク&amp;和楽器コンサート」を開催しました。参加人数40人。</p>	<p>□ 引き続き、「天白ガイドボランティア歴遊会」が、企画運営する講演会の開催支援を通して、身近な歴史の魅力を発信していきます。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
10 他区のガイドボランティア団体との連携(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
□ 今後の天白区内でのガイドに活かすためにガイドボランティア歴遊会が行う研修会の開催を支援します。	□ ガイドボランティア歴遊会が、区民等へ、よりよいガイドを行えるよう支援します。	□ 9月30日に天白区内の平田院にて、天白ガイドボランティア歴遊会会員の研鑽のため、勉強会を開催しました。	□ 引き続き、天白ガイドボランティア歴遊会会員の研鑽について支援をします。
11 区内の伝統芸能等を担う人づくり(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
□ 区内の伝統芸能や特色ある文化・産業(八事の蝶々(天白区の伝統玩具)、平針木遣り音頭等)に携わっている団体と協議し、実演を含めた効果的な周知方法の検討などを行い、それらを担う人づくりを支援します。	□ 区内の伝統芸能や特色ある文化・産業が、より盛んになるようにします。	□ 区民まつり、区役所庁舎内等、機会を捉えてPRに努めました。  □ 活動資金の確保のため、団体とともに補助金等情報の収集に努めるとともに、助成金申請をしました。	□ 引き続き、区内の伝統芸能や特色ある文化の育成、支援をします。
12 各種スポーツ・文化団体の活動支援(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
□ 各種スポーツ団体の大会や文化団体の展覧会・発表会などの開催を支援します。また、各団体との交流や情報交換を緊密に取り、関係強化を目指します。	□ 区民の生きがいづくりと区民相互の交流の場づくりを支援します。また、安心・安全で快適なまちづくりへのより一層の参加・協力関係の強化を目指します。	□ (評価C) レクバレー、軟式野球、ソフトボール、レクインディアカ、卓球、バドミントン、ソフトテニス、グラウンドゴルフ、剣道、空手道の各大会の開催を支援しました。 美術展、華道展の開催を支援しました。	□ 各種スポーツ団体の大会や文化団体の展覧会・発表会などの開催を支援します。また、各団体との交流や情報交換を緊密に取り、関係強化を目指します。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
13 地域ジュニアスポーツクラブの支援(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 15学区で実施されている地域ジュニアスポーツクラブの活動を支援します。また、未設置学区についても設立に向けた活動について支援をしていきます。</p>	<p>□ 地域ジュニアスポーツクラブを通じて、児童と指導者の交流の場づくりを支援します。また、安心・安全で快適なまちづくりへのより一層の参加・協力関係の強化を目指します。</p>	<p>□ 八事東学区で新たに設置しました。</p>	<p>□ 地域児童のスポーツ交流の場づくりは、体力向上、青少年健全育成の観点から重要です。既に実施されている地域ジュニアスポーツクラブの活動を引き続き支援します。また、未設置学区についても設立に向けた活動を支援します。</p>
14 市民団体と連携した人権尊重・男女平等推進事業の推進 (まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 「eコールてんぱく」や大学等と協力して、講演会等の開催を支援し、「人権尊重のまちづくり事業」や「区における男女平等参画推進事業」を推進します。</p> <p>* eコールてんぱく…行政機関と協働して男女共同参画社会の実現を推進することを目的とした市民団体</p>	<p>□ 区民等の人権や男女平等を尊重する意識が高まる支援をします。</p>	<p>□ 名城大学学生を含むワークショップ「区民意識調査～地域と女性の視点から」、講演「ひとりが生きる まちが生きる」、参加体験型事業「パパと作ろう 空き缶トン汁と五平餅」を実施しました。延べ参加人数は110名。</p> <p>□ 参加者アンケート結果は、人権や男女平等参画を尊重する意識が進んだと答えた人が70%、事業内容に満足と答えた人が100%でした。</p>	<p>□ 引き続き、区民の人権や男女平等参画を尊重する意識の醸成に努めます。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
15 他の自治体との農体験などを通じた交流(まちづくり推進室)			<b>評価D</b>
<input type="checkbox"/> 天白区とふれあい協定を締結している長野県中川村村民と天白区民との相互交流、子ども会等が中川村で行う農体験などのふれあい事業を支援します。(施策3-9再掲)	<input type="checkbox"/> 中川村との交流を促進します。	<input type="checkbox"/> 中川村を訪問し、トウモロコシやサツマイモの収穫を体験することをはじめ、中川村の収穫物で実施するソバ打ち体験等ふれあい・交流事業を実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、農にふれる楽しさ子どもたちを中心に体験いただき、自然を活かし、環境にやさしいまちづくりを考えるきっかけとなるよう支援していきます。
16 他市及び他市の市民団体との天白川を通じた交流(まちづくり推進室)			<b>評価D</b>
<input type="checkbox"/> 天白川地域交流事業「天白川でつながり隊」など、治水面や環境面で天白区民とかわりあいが深い、天白川上流の日進市及び同市の市民・市民団体と天白・川辺の楽校や天白区民との交流事業を支援します。	<input type="checkbox"/> 天白川流域自治体である日進市民との交流を促進します。	<input type="checkbox"/> 12月6日、「日進市民環境ネット」が主催したクリーンアップイベントに「天白・川辺の楽校」メンバーが参加しました。その他「天白・川辺の楽校」と「日進市民環境ネット」の主催事業について、相互に参加し合えるよう情報の共有に努めています。	<input type="checkbox"/> 引き続き、天白区民・日進市民が天白川の自然の大切さを再認識し、行政区域を越えて、天白川の自然保護に対する関心が高まるように、活動について側面支援をします。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
17 区内四大学との連携 (まちづくり推進室・総務課・生涯学習センター)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区内四大学との連携を強化し、環境デー、区民まつり、ダブルオー作戦等への参加の呼びかけや名城大学デーを始めとした大学が主催する事業への支援などに取り組みます。また、安心・安全で快適なまちづくりへのより一層の参加・協力関係の強化を目指します。</li> <li>□ 生涯学習センターにおける区内の大学との共催講座等について、その実施に努めるとともに、未提携の大学に対して連携方法を模索します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 各般にわたりさらに一層の連携の強化を通じて、安心・安全で快適なまちづくりへのより一層の参加・協力関係の強化を目指します。</li> <li>□ 生涯学習センターの共催講座開催をとおして区内の大学と連携が促進されるように努めます。</li> </ul>	<p>(評価C)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 地域防犯活動、クリーンキャンペーン、区民まつり、名城大学dayなど多方面にわたり連携しました。</li> </ul> <p>(評価C)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ 生涯学習センターにおける前期講座では、名城大学との共催講座「数理学入門」、後期講座では東海学園大学との共催で「子ども造形ワークショップ」(児童13名の参加で3回)、名古屋女子大学との共催で「女性と文学」(定員を上回る40名の参加)ですべて好評裏に終了しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、区内四大学との協力関係強化を目指します。</li> <li>□ 生涯学習センターにおいて実施している区内の3大学(名城大学、東海学園大学、名古屋女子大学)との共催講座の継続に努めるとともに、未提携の豊田工業大学に対しても連携方法を模索します。</li> </ul>
18 区内の高校との連携(まちづくり推進室)			<b>評価D</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区内の高校と、区民まつり等、区が関連している事業において連携します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区内の高校との連携を促進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 若宮商業高等学校による、区民まつりロゴの作成と出展がありました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、区内の高校と連携し、若い世代のまちづくりへの参画を促進します。</li> </ul>



平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
19 区内の小・中学校との連携(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 区内小中学校との情報交換を密にし、多角的な連携の手法や方策などについて検討します。	<input type="checkbox"/> 区校長会や区政推進会議等の機会を通じて、区内小中学校との情報交換に努めます。	<input type="checkbox"/> 区政推進会議を通じて情報交換を行いました。 <input type="checkbox"/> 区校長会への情報提供を行いました。 (成人式・てんぱくこども110番の店・ポスター募集・天白川緑地を走る会・青少年育成区民大会など) <input type="checkbox"/> 通学路安全対策検討会・PTAパトロールの活動を支援しました。	<input type="checkbox"/> 区校長会や区政推進会議等の機会を通じて、区内小中学校との情報交換に努めます。
20 各種団体の情報交換の促進(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 学区等各種団体の活動内容の情報交換が促進されるよう平成20年度に実施した研修受講生によるブログ作成が継続するよう支援します。	<input type="checkbox"/> 区のホームページ等を媒体として、学区等各種団体の活動内容の情報交換が促進されるようにします。	<input type="checkbox"/> 区内で活躍する市民グループや平成20年度に実施したブログ作成研修受講生が作成したホームページやブログと区ホームページとの間にリンクを設定することを通して、ウェブ上での情報交換の促進を図りました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、区内で活躍する市民グループや平成20年度に実施したブログ作成研修受講生が作成したホームページやブログと区ホームページとの間にリンクを設定することを通して、ウェブ上での情報交換の促進に努めます。

### (3) 地域に密着した生涯学習の推

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
2.1 地域と一体となった主催講座の充実(生涯学習センター)			<b>評価C</b>
<p>□ 主催講座については地域との結びつきを重視するとともに、なごや学マイスター講座を実施し、学習成果を地域で活かすことを目指します。</p>	<p>□ 地元大学との共催講座を年間3講座以上の実施を目指します。</p> <p>□ なごや学マイスター講座を年間1講座実施します。</p>	<p>□ 前期講座では、名城大学との共催講座を5月16日～6月20日に実施しました。</p> <p>□ 名古屋女子大学、東海学園大学との共催講座を実施しました。</p> <p>なごや学マイスター講座(荒池緑地を次世代へ)を実施し、新たに荒池緑地の活動にも11人の入会者がありました。</p>	<p>□ 地元の3大学(名城大学、東海学園大学、名古屋女子大学)との共催講座はいずれも盛況のうちに終了し、残る豊田工業大学とも来年度に向けての話をする事ができました。</p> <p>□ なごや学マイスター講座(荒池緑地を次世代へ)についても順調に講座が終了しました。</p>
2.2 団塊世代等の地域への能力活用(生涯学習センター)			<b>評価C</b>
<p>□ 今後大幅な増加が見込まれる団塊世代等に対して、地域への能力還元を目指した制度(テンパク・テニユア＝天白終身講師)を実施します。</p> <p>団塊世代等を地域に呼び込むため、実際の活動への動機付けとなり、人的ネットワークの構築にも役立つ講演会などを開催します。</p> <p>(施策4-7再掲)</p>	<p>□ 自己の能力を地元で活かしたい退職者等の募集を行うなど、人材登録制度を推進するとともに、能力を活用した活動の場についても提供に取り組めます。</p>	<p>□ テニユアへの登録を11人に登録していただきました。また、イキイキサロン等の活躍の場を確保しました。</p> <p>□ 団塊の世代を地域に呼び込むための講演会を12月5日に開催し、地域で活躍する6グループの紹介などを実施し、約100人の参加者がありました。</p>	<p>□ テニユア登録者の活躍の場を確保していく必要があります。</p> <p>「団塊パワーの地域デビュー」のための講演会を開催します。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
23 センターにおける自主グループ等に対する支援 (生涯学習センター)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 自主講座の開設など、センターで活動する自主グループに対して支援を行うとともに、発表の場であるセンターまつりの活性化に努めます。	<input type="checkbox"/> グループ自主講座を年間10グループ程度が開設できるよう支援します。 <input type="checkbox"/> センターまつりの充実を目指すとともに、まつりの来場者が増えるように努めます。	<input type="checkbox"/> 自主グループの自主講座開設に関して、運営面での支援を行い、前期6講座、後期7講座を開設しました。 <input type="checkbox"/> センターまつりについては49グループの参加で、2日間で1,568人の集客がありました。そのほか、レクバレー交流会、卓球交流会、バドミントン交流会も例年同様に開催することができました。	<input type="checkbox"/> センターまつりの実行委員となる人の確保が課題となっています。

# 施策5 親しまれ、信頼される区役所づくり

## (1) お客様の目線に立った、窓口サービスの改善

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
<b>1 日曜窓口の実施</b> (市民課・保険年金課・税務課・納税課・民生子ども課・福祉課)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 引越しの届とこれにともなって生じる各種の届出等について、毎月第1日曜日の午前(8時45分~12時)に開庁します。(5月、1月は第2日曜日)  <input type="checkbox"/> 3月の引越しが多い時期には、第1・第3・第4日曜日の午前(8時45分~12時)に開庁します。	<input type="checkbox"/> 引越しが多い時期に窓口業務を実施します。  <input type="checkbox"/> 平日には区役所へ来ることが困難な区民の方が、引越しの届とこれにともなって生じる各種の届出等ができるようにします。	<input type="checkbox"/> 「日曜窓口」ポスター・チラシや広報なごや区版で周知に努めたことで、利用率が高まりました。	<input type="checkbox"/> 22年度から4月の第2日曜にも拡大実施します。
<b>2 市民課・保険年金課の窓口サービス充実</b> (市民課・保険年金課)			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 引越しの届出や戸籍の届出、健康保険に関する届出などの時間がかかる受付業務について、受付番号札を発行して、受付時まですわってお待ちいただけるようにします。  <input type="checkbox"/> 常時、待合フロアへ案内や記載説明を行うフロアサービス担当者(サービスマネージャー)を配置します。また繁忙期など、お客様の多い時には、別に職員を配置して適切な誘導を行い、混雑緩和を図ります。  <input type="checkbox"/> 待合用のいすを増設するなど、待合スペースを改善します。	<input type="checkbox"/> 順番待ちで立ったままお並びいただくことがないよう、窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮を図ります。  <input type="checkbox"/> お客様が迷うことなくできるだけゆったりかつ円滑に手続きを行えるよう、フロアサービスと待合スペースの環境を向上させます。	<input type="checkbox"/> 証明・届出の窓口分離と届出番号札制を開始しました。  <input type="checkbox"/> 繁忙期には他課応援職員や臨時職員でフロアサービスを強化しました。  <input type="checkbox"/> 玄関ロビーとの仕切りを撤去し、待合フロアを開放感あるスペースとしました。  <input type="checkbox"/> 申請用紙入れの整備、待合いすの更新、相談スペースの拡充など、待合フロアを改善しました。	<input type="checkbox"/> わかりやすい記載例を整備します。  <input type="checkbox"/> 年2回実施のお客様アンケートで80%以上のお客様から満足の評価をいただくことを目指します。  <input type="checkbox"/> 出生・婚姻等ライフイベントごとの届出に対するご案内を作製します。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
3 「ワンストップ」窓口案内運動の推進(全課)			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 庁舎案内マニュアルを活用して、お客様の案内等をスムーズに行います。</li> <li>□ お客様の目線に立った、親切でわかりやすい案内窓口を目指すとともに、市の事業や区内各公所の事業も案内できるようにします。</li> <li>□ 引越しの届出や婚姻など戸籍の届出に来られたお客様に、併せて必要となる主な手続きについて、ご案内したリーフレットをお渡しします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 窓口にお見えになるすべてのお客様に声かけし、来所の目的をすばやく把握し、区役所全体の業務をも視野に入れて窓口案内する、総合案内窓口を目指します。</li> <li>□ すべての職員が、適切にお客様の案内などをできるようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 庁舎案内マニュアルを修正し、フロアサービススタッフや電話交換士などに配布しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 研修を実施して、マニュアルを全職員に配布し、活用を奨励します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
4 窓口サービスの向上(全課)			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員によるプロジェクトチームが作成した「スマイルガイド」(接客向上マニュアル)を全職員が励行し、気持ちよい窓口対応を行います。</li> <li>□ 専門用語はできるだけ使わず、わかりやすい言葉で、親切・丁寧に説明します。</li> <li>□ 窓口対応などでご意見をいただいた場合には、すみやかに職場内で話し合い、対応につなげます。</li> <li>□ 天白区職員通訳制度を活用し、外国語や手話などができる職員が所属外でも対応できるようにします。</li> <li>□ 職員を対象とした接客研修を毎年継続的に実施し、職員の接客能力とサービス意識の向上を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ お客様の目線・立場に立って、わかりやすい言葉での説明に努めます。</li> <li>□ お客様とのコミュニケーション力を身に付けます。</li> <li>□ 外国から来られた方、聴覚障害をお持ちの方とのコミュニケーションが良好に行われる職場を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員通訳制度を実施し、窓口では手話通訳を行いました。</li> <li>□ 接客研修を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員通訳制度の活性化策を検討します。</li> <li>□ 接客研修の中でスマイルガイドの改訂を検討します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
5 お客様の声を活かした窓口づくり(全課)			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区役所にお越しの際に、窓口サービスなどでお気づきになったことや窓口対応について、お客様のご意見を「明日への提案箱」にいただき、いただいたご意見に対しては、すみやかに改善策を検討し、集約日から2週間以内をめどに専用ボードに掲出します。</li> <li>□ お客様満足度を把握するための窓口アンケートを毎年2回実施し、お客様の評価を反映した窓口改善に取り組めます。</li> <li>□ 日ごろの窓口応接のなかでお客様が何気なく話された、区や市に対する意見、要望を職員が記録しておき、区として対応する仕組みをつくりまします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民の皆様の声を区役所全体で共有し、細やかな改善につなげるようにして、お客様満足度が高い窓口づくりを目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 明日への提案箱を毎週末に集約し、すみやかに回答を行いました。</li> <li>□ 全市一斉の窓口アンケートを年度内に2回実施しました。</li> <li>□ いわゆる覆面調査を請負実施するなど、区役所の実情に精通した講師による接遇研修を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 22年度は「スマイルガイド」を新たに展開し、職員による接遇研修を実施します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
6 お客様の利便性向上と窓口混雑緩和のための情報提供(全課)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 栄サービスセンターや地下鉄駅の取次ぎ、郵送請求など、区役所の窓口以外で住民票や戸籍、印鑑登録に関する証明書をおとりいただけるサービスの周知を行います。</li> <li>□ 区内市民利用施設などに、住民票や戸籍の証明書の郵送請求用の用紙セットを配置します。</li> <li>□ 引越しの多い時期に、広報なごやなどで窓口混雑情報を提供します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ お客様の利便性を高めるとともに、窓口の混雑緩和と待ち時間の短縮を図ります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 広報なごや区版や掲示により、3・4月の混雑予想を周知しました。</li> <li>□ 庁内掲示やチラシで区役所窓口以外での証明書請求サービスを案内・周知しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 待合に設置の液晶ディスプレイにより情報を提供します。</li> </ul>
7 区役所庁舎のレイアウトなどの改善(全課)			<b>評価D</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区役所で行っている税務事務の市税事務所などへの集約化(平成22年4月予定)に併せ、来庁者の目線に立った待合フロアや各課のレイアウト、庁内案内表示などの改善を行うため、区役所各所属代表による検討委員会で検討します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 来庁されるお客様が快適に利用いただけるような窓口・待合スペースを目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 関係所属の代表者が集まり、レイアウト案を作成しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 1階フロア(市民課・保険年金課)のあり方及び業務の進め方について、職員によるプロジェクトチームで十分に検討し、平成23年度の予算要望提出を目指します。</li> </ul>



## (2) 区民の声を反映した区政の運営

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
8 区政に関する、区民とのコミュニケーションの促進 (まちづくり推進室・総務課・民生子ども課・保健所)			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区内在住・在勤・在学の方から募集した、区政モニターのご意見により、区にかかわる施策のご意見・要望などを把握し、関係行政機関とも連携して取組をすすめます。また区政モニターが、より多くの事業と係わり、活発な意見交換が行えるようにします。</li> <li>□ 生活環境の整備改善と福祉の向上を図るため、各学区から選出された代議員で構成されている「天白区を住みよくなる会」と連携し、要望活動を支援します。また、要望方法や時期についてより効果的かつ訴求力の強いものとなるよう検討します。</li> <li>□ 区政協力委員会、民生委員児童委員協議会会長会、保健委員会を、区政の重要課題について提言をいただく場として位置づけ、協働して様々な課題に取り組みます。</li> <li>□ 区民と区役所が協働で地域の特性を活かし、地域の連帯感や個性を伸ばしたり、地域や民間の知恵・活力を活かした事業をおこなう場合は、参加者へのアンケートや区政モニターのご意見などを参考に進めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区にかかわる施策に関する認知度、意見や要望を、迅速かつ的確に把握し、様々な施策に適切に反映されるように努めます。</li> <li>□ 区民の意見・要望で、可能なものは区民と協働して、実現に向けて取り組みます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区政モニターや事業実施時には参加者アンケートを実施して、意見聴取をするとともに、「天白区を住みよくなる会」要望事項の取りまとめや要望行動に対する支援を通して、区民ニーズの把握に努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、区民とのコミュニケーションの促進に努め、協働によるまちづくりを進めます。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
<b>9 「おでかけ区役所」として区長・部長級職員等による出前ミーティングの実施 (まちづくり推進室)</b>			<b>評価D</b>
<input type="checkbox"/> 学区連絡協議会等の会議に区役所の区長・部長級職員がお伺いし、区政の方針などを説明するとともに、学区の方々の生のご意見をお聞きする出前ミーティングを全学区で実施します。  <input type="checkbox"/> その他、学区からの要望により、随時、学区の会合等に担当職員が出向き、施策の説明や地域の要望をお伺いする機会を設けます。  <input type="checkbox"/> 「地域担当窓口」など、学区に区の方針や取り組みの総括的な内容をお伝えし、地域活動や要望、課題を区の関係部門に的確につなぐ手段の充実に検討します。	<input type="checkbox"/> 区民のニーズを的確に区政に反映させます。  <input type="checkbox"/> 地域と区との連携を高め、生の声を把握し、まちづくりの推進を図ります。	<input type="checkbox"/> 区内17学区において実施しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き全学区で実施します。
<b>10 地域交通に関する、区民とのコミュニケーションの促進 (交通局・まちづくり推進室)</b>			<b>評価C</b>
<input type="checkbox"/> 区内の市営交通のあり方について、市交通局と区政協力委員や地域団体代表者等が意見交換する機会を設定します。	<input type="checkbox"/> 区民のニーズを、区内の市営交通に生かすことを目指します。	<input type="checkbox"/> 「市営交通懇談会」における意見交換を通して、より良い区内の市営交通のあり方について検討しました。	<input type="checkbox"/> 引き続き、区民ニーズが活かされた、区内のニーズが活かされた区内の市営交通を目指します。

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
11 区の自治的な機能・総合窓口機能の強化(総務課・まちづくり推進室)			評価C
<p>□ 区の自主性・主体性による行政サービスや区民生活向上を図るため、区の重点的な取組みや目標を明確にした「区政運営方針」を策定し、区役所職員共通の目標とします。また、区民の皆様に対する説明責任を果たし、ご意見をお聞きして区の施策に反映させるため公表します。</p> <p>□ 区の総合調整機能を高めるため、テーマを設定し、意見交換を行うことなどにより、「区政推進会議」を活性化します。</p>	<p>□ 「区政運営方針」を地域の課題や要望を踏まえて改訂します。また区の予算について、自主性・主体性を発揮します。</p> <p>□ 区内の行政機関が連携し、総合的な区政を推進します。</p>	<p>□ 「区政運営方針」を5月に公表し、区政協力委員、民生児童委員、保健委員、区政モニターなどに配布するとともに、区役所でも一般配布しました。</p> <p>□ 7月と12月にスケジュール表や進行管理票を作成し、各事業・取組の進行管理を行うとともに、年度末には目標の達成状況などをとりまとめ、区民のご意見なども参考に平成22年度の事業・取組に反映させるようにしました。</p> <p>□ 区政推進会議の活性化策として、区内公所(署)共通の課題とし、「町内会・自治会の加入促進策」や「区政モニターアンケート設問の検討」について議論をするとともに、公所(署)間の相互理解を深めるため施設見学会を開催しました。</p>	<p>□ 区政にかかわる区民のご意見を伺う手段を充実して、地域の課題や要望を把握し、より自主性・主体性を発揮した区政を運営します。</p> <p>□ 引き続き、区内の行政機関が連携し、総合的な区政を推進するため、区政推進会議の議題を単なる情報提供に留めず、実質的な議論ができるよう努めます。</p>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
12 広報なごや区版の充実(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区政モニター等に、広報なごや区民版に対するご意見を聴取し、区民ニーズや関心が反映される紙面とします。</li> <li>□ 区民から募集した写真を掲載するなど、区民が、より関心を持つ広報誌作りに努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民のニーズや関心が反映され、多くの区民から関心を持たれるようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区政モニターや広報モニター等の意見を参考として、区民ニーズや関心が反映される紙面づくりに努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、区民ニーズや関心が反映される紙面づくりに努めます。</li> </ul>
13 区の広報・情報提供手段の充実・多様化(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市民課フロア、区内市民利用施設で区の情報提示します。</li> <li>□ 新聞・テレビ・コミュニティ紙やCATVへ積極的に情報提供します。</li> <li>□ タイムリーな情報提供、区民のニーズや関心が反映されるホームページづくりなどの広報・情報提供を行います。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区民に区の情報を知られている、という評価を得るようにします。</li> <li>□ 区のホームページが、見やすく利用しやすい、という評価を得るようにします。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市民課待合、生涯学習センターロビー、図書館掲示板に、まちづくり情報や「COP天白写真展」で提供を受けた写真等を掲示しました。</li> <li>□ 区民に区の情報を知られている、という評価を得るよう機会を捉えマスコミ、ミニコミに対して資料提供に努めました。</li> <li>□ 広報なごや、ホームページ、チラシの作成、各種会議におけるPRのほか、区政モニターの意見を参考として区民ニーズや関心を反映した広報・情報提供に努めました。</li> <li>□ 安心・安全・快適なまちづくりの促進のため新聞、テレビなどのメディアを活用した広報を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 引き続き、区民に区の情報を知られている、という評価を得るよう努めます。</li> <li>□ 区のホームページが、見やすく利用しやすい、という評価を得るよう努めます。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
14 地域メディアと協働した広報(まちづくり推進室)			<b>評価C</b>
<p>□ 地域コミュニティ紙へ、区役所・警察署・消防署その他区内の行政機関が犯罪・交通事故・火災・生活環境に関する情報を提供し、定期的に掲載します。</p> <p>□ 地域コミュニティ紙・CATVへの区役所からの積極的な情報提供などを通し、区役所主催・共催行事等の区民への広報に努めます。</p>	<p>□ 防犯・防災・生活環境の改善が進展するようにします。</p> <p>□ 区内で行われる行事等について、区民の認知を高めるようにします。</p>	<p>□ 地域コミュニティ紙・CATVへの区役所からの積極的な情報提供などを通し、区役所主催・共催行事等の区民への広報に努めました。</p>	<p>□ 引き続き、区役所からの積極的な情報提供などを通し、区役所主催・共催行事等の区民への広報に努めます。</p>

### (3) 区民の満足度を高める人材の育成

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
15 コンプライアンス（法令遵守）の推進（全課）			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区行政監理委員会、区情報保護委員会を定期的に開催します。</li> <li>□ 区役所全体や各職場での倫理研修、個別面接を実施します。</li> <li>□ 適正職務サポート制度の適切な運営、公平・公正な職務執行の確保、透明性の高い区政の推進、組織の自浄能力向上に向けた取り組みを進めます。</li> <li>□ 個人情報の漏えいを防止し、文書の誤送付・誤交付の防止に向けて、それぞれの職場で発生したヒヤリハット事例の課内での共有化やダブルチェックを徹底します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員一人ひとりの倫理意識の向上を図り、不祥事を発生させない職場風土を確立します。</li> <li>□ 誤送付・誤交付ゼロを目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区行政監理委員会を7回、情報保護委員会を2回開催しました。</li> <li>□ 各係における倫理研修リーダーに対する全体研修を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 行政監理委員会の内容の職員への周知を徹底します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
16 継続的な事務改善(全課)			評価D
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 仕事への問題意識・改善意識の向上を図るため、業務の基本であるPDCA(計画-Plan・実施-Do・点検-Check・見直し-Action)サイクル実践のための意識を浸透させます。</li> <li>□ さわやか市民サービス運動、すみやか業務改善運動、すこやか風土改革運動などの改革改善運動を実施します。</li> <li>□ 各自が職場において実践した改善事例の成果を発表する場を設け、優れた提案について報奨する制度を新たに立ち上げます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員一人ひとりが、日々の業務遂行のなかで、小さな事から改善に向けた意識を持つ職場を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 入庁3年目の全職員対象に区長以下の区幹部職員の前で改善成果を発表する場を設け、優秀事例を天白区代表としてなごやかカップへエントリーしました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 多くの職員が職場改善の重要性を認識し、積極的に取り組む風土を醸成するため、プロジェクトチームによる「スマイルガイド」の活用事例はじめ、各課から選ばれた改善事例を発表する場を設け、なごやかカップ本選への出場をサポートします。</li> </ul>
17 人材の育成、職員研修の充実(全課)			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職場内研修(OJT)により、職員として業務に必要な知識等のレベルアップを図ります。</li> <li>□ 職場内の会議(係会等)を活用して、区政、市政に関する職員の視野を広げます。</li> <li>□ 職員の意識改革を図り、職員がその職責に応じた責任を果たすための、マネジメント能力を高めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 全職場で職場内研修(OJT)の継続的な実施を目指します。</li> <li>□ 職場の情報交換の場として定期的(月1回程度)に職場会議を開催します。</li> <li>□ 職員に求められる研修の計画を立て、毎年継続的に実施します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 日々の業務の中で継続的に実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 各所属における職場内研修の実施状況を把握し、参考となる指標を検討します。</li> </ul>

平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
18 職場のコミュニケーションの推進(全課)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 各職場で朝礼(夕礼)やミーティングを実施し、連絡事項や仕事の進捗状況・予定などを確認し合いながら情報の共有化を図ります。</li> <li>□ 全ての職員が、一層のやりがいと組織の一体感を持って仕事に取り組めるよう、市政・区政運営への認識を共有化する仕組みを構築します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区役所組織間、職員間のコミュニケーションを円滑にし、区の方針や課題を共有化するよう努め、風通しのよい職場づくりを目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 各課において毎日の朝礼の場で情報の共有化を図ることに努めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 市政・区政運営について、職員間の認識を共有するための具体的な方途を検討します。</li> </ul>
19 職員の意欲を高める風土づくり(全課)			<b>評価C</b>
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 昨年度実施した、職員満足度調査の結果を踏まえ、具体的な課題を把握し、職場環境の改善に努めます。</li> <li>□ 対応の基本は、「あいさつ」であり、市民の皆様から「ありがとう」の連鎖をいただけるよう、朝礼などで「あいさつ運動」に取り組みます。</li> <li>□ 職員の表彰制度を充実し、職場の活力を増進します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 職員が意欲を持って職務に励む職場を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 毎日の朝礼の場であいさつ運動を展開しました。</li> <li>□ 区制創設記念日の2月1日に職員表彰を実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 毎年度実施されるストレスチェックの結果を部長会等で十分に検証し、各職場での改善に向けた取り組みをサポートできる仕組みを検討します。</li> </ul>



平成21年度 当初の取組計画	平成21年度末の目標	目標の達成状況 取組成果	平成22年度に向けて
20 区長と職員との話し合いの機会の充実、庁内一体感の創出 (全課)			評価C
<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区の方針や施策・事業などについて、区長と職員等の対話の機会を充実します。</li> <li>□ 課長級、係長級、一般職員それぞれの階層の職員がテーマを決めて、年間を通じて対話します。</li> <li>□ 区長が各課に出向き、職員に対して、組織目標や区として目指す方向性等について、朝礼時などに各課を順に訪問し、継続的に語りかけます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区長と職員との間で円滑なコミュニケーションが図られ、相互の意思疎通が進んだ職場を目指します。</li> <li>□ 職員全員の情報の共有化が図られ、組織目標の共通認識が確立されている職場を目指します。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 区長及び部長級職員が朝礼時に各課を訪問し、継続的な語り掛けを実施しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ランチタイムミーティングなど、オフサイトミーティング実施の検討(先行実施区の実績等を検証)します。</li> </ul>

□自主的・主体的な区政運営にかかわる予算（平成21年度執行状況）

区民ニーズを的確に反映し、地域の特性に応じた施策を実施するため、区役所が自主性・主体性を発揮して区政運営方針に掲げられた取り組みを行うための予算の執行状況です。

事 項		番号	事業・取組	執行額 (円)
施策1	安心・安全で 快適に暮らせる まちづくり	1 7 16	避難所リーダー養成講座の充実 発災時における「自助」の啓発活動 「てんぱく安心・安全ニュース」の発刊	680,000
施策2	人にやさしい ぬくもりのある まちづくり	5	天白おやこ子育て広場	443,000
施策3	自然を活かし、 環境にやさし いまちづくり	1 2 3	「もりのフィールドサーキット」 「天白・もりのフォーラム」と市民が交流するイベント等 (COP天白) 「荒池ふるさとクラブ」の活動支援	403,523
施策4	にぎわい、交 流と絆を創出 するまちづくり	1 6 7 8 9	区民まつり 地域・市民活動支援 団塊の世代等の地域活動・市民活動への参加支援 史跡散策会 区内の歴史に関する講演会等	6,136,033
施策5	親しまれ、信 頼される区役 所づくり	2 4 8 11	市民課・保険年金課の窓口サービス充実 窓口サービスの向上 区政に関する、区民とのコミュニケーションの促進 区の自治的な機能・総合窓口機能の強化	2,220,671
			合 計	9,883,227



区政運営方針に対するご意見・ご提案をお待ちしています。

○下記のお問い合わせ先まで、郵便、FAX 又は電子メールでお送りください。

○内容について担当部署よりおたずねする場合がありますので、差し支えなければ、ご住所・お名前・連絡先（FAX 番号・電子メールアドレスなど）をご記入ください。

○平成 21 年度区政運営方針は、天白区ホームページに掲載しています。また、天白区役所情報コーナー、天白図書館でも閲覧することができます。

※天白区ホームページ：<http://www.city.nagoya.jp/ku/tenpaku/>

### 区政運営方針全体に対するお問い合わせ先

〒468-8510 名古屋市天白区島田二丁目201番地

天白区役所企画経理室（区庁舎3階35番窓口）

電話：052-807-3953 FAX:052-801-0826

電子メール：a8073951@tempaku.city.nagoya.lg.jp

### 各事業・取組に関するお問い合わせ先

事業・取組ごとに記載している担当部署まで

平成 22 年 7 月発行